

Checkmk評価ガイド

Rev1.8

2024年3月11日



ジュピターテクノロジー

checkmk社Checkmkの評価をご検討頂き、 誠にありがとうございます。

本ガイドでは、ハイブリッドなITインフラ監視ソフトウェアであるCheckmkを評価していただく為に、インストール及び基本的な設定手順を説明いたします。

目次

1. はじめに
2. Checkmk評価版について
3. Ubuntuサーバーインストール
4. Checkmkインストール
5. Checkmk監視初期設定
6. お問い合わせ先

1. はじめに



checkmk 1. はじめに

Checkmk社のCheckmkは、ハイブリッドITインフラ監視ソフトウェアで、ネットワークの規模を問わず、あらゆるITインフラの監視が可能な製品です。どんなに複雑なIT環境であっても、リアルタイムで更新される画面表示により組織内ネットワークやシステム全体像を素早く把握することができます。

サーバーの監視ツールとしてCheckmkが選ばれる理由

- さまざまなプロトコル、OS監視をサポート
 - Linux, Windowsその他多くのOSに対応
 - あらゆるタイプのサーバー(Webサーバー,メールサーバー,データベース)の監視に対応
 - SNMPおよびTCP/UDP(FTP,LDAP,IMAP等)によるエージェントレス監視に対応
 - HTTP/XML,SSH, TELNETに基づくAPIベースの監視に対応
- 適応力と柔軟性
 - 一つのインスタンスで大規模なサーバーを監視することができる
 - 分散監視の設定により、簡単に監視規模を拡張することができる
 - 1,900以上のプラグインを利用した柔軟なサーバー監視に対応
- インテリジェントな監視
 - 迅速で簡単なインストール
 - 簡単な設定、自動検出やネットワークマッピング

本評価ガイドでは、Checkmkの評価が簡単にできるよう、ご紹介しております。

2. Checkmk 評価版について



checkmk 評価版について

- ◆本評価マニュアルは、評価版Checkmkを使用してCheckmk評価環境を準備する方法をご紹介します。
評価版は、VMware Workstation Playerなどの仮想環境上にLinux(Ubuntu 22.04)環境を作成し、Checkmkをセットアップしていただけます。
VMware Workstation Playerのインストール方法には言及しておりませんので、ご了承ください。

注意)インストールは、オフライン環境でも実施可能です。

- ◆評価版利用上の注意

トライアル期間の30日間は、ホスト数・サービス数ともに無制限でご利用いただけますが、
トライアル期間が終了すると、自動的に以下の制限がかかります。
(商用版へアップデートしていただければ全て設定を引き継ぐことが可能です。)

《制限内容》

- ◇30日経過時点で750サービス以上ご利用の場合

750サービスまでに減らす作業をしていただければ、フリー版として引き続きご利用いただけます。
750サービス以上でも商用版をご購入いただきアップグレード作業を行うと、
契約サービスの範囲内であればすべて設定が引き継がれ継続利用することができます。

◆評価用Checkmkに必要なシステム要件は以下の通りです。

CPU	メモリ	HDD
2コア以上の割り当て	4GB以上の割り当て	20GB以上の割り当て

評価版を動作させるのに必要な最低要件となります。高負荷環境を想定しているシステム要件ではございませんのでご注意ください。

評価版ご利用期間終了後に商用版へ登録情報を引き継ぎアップデートを行うという場合は、のちに拡張可能な環境でない限り、引継ぎ後に想定している規模に合わせたシステム要件に沿って設定いただくことをお勧めします。

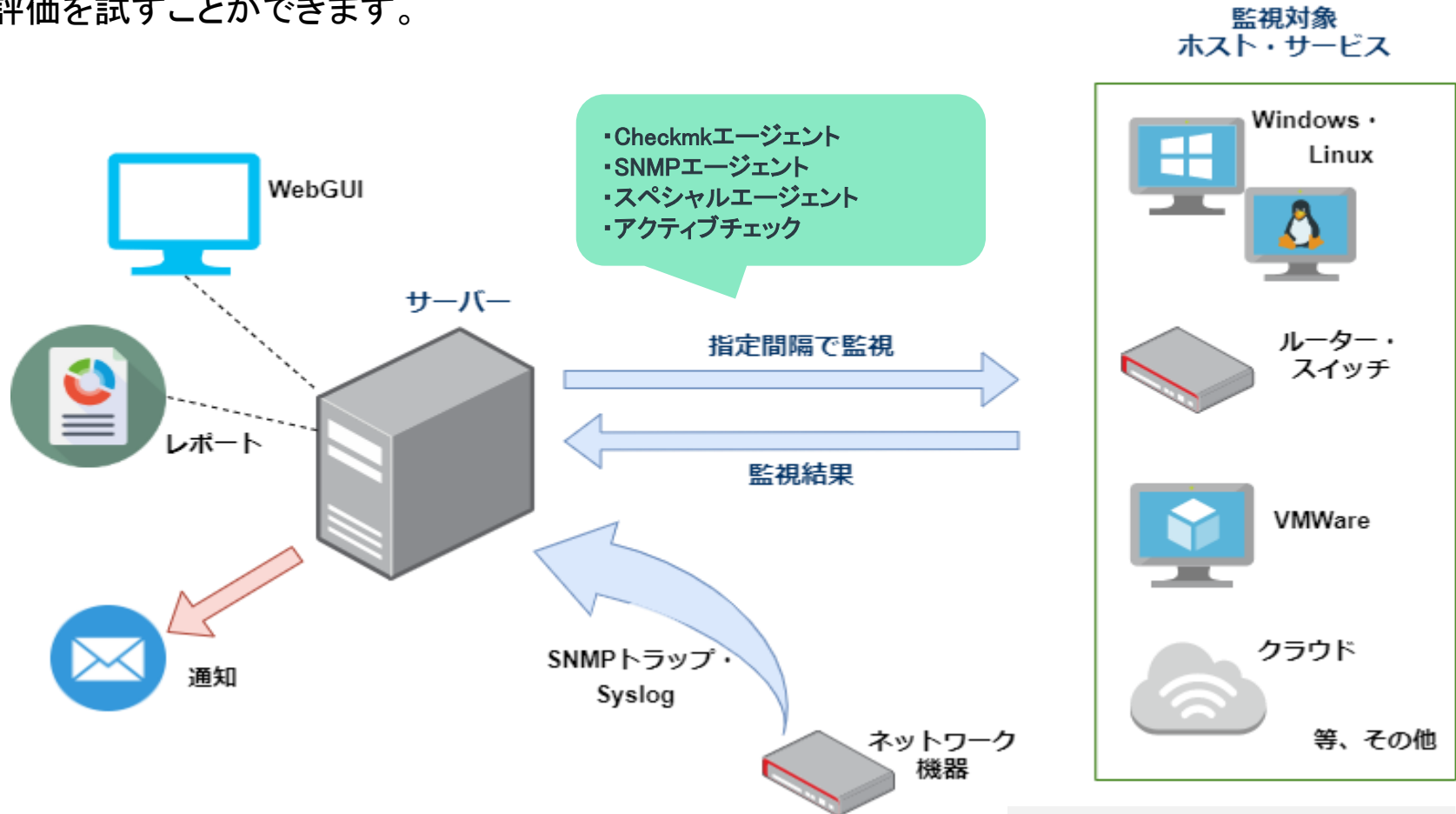
上記記載はあくまでも評価版動作時のみの最低要件となります。

(システム要件参考: <https://www.jtc-i.co.jp/product/checkmk/system-requirement.html>)

Checkmkにアクセスする場合はWEBブラウザが必要となります。
弊社では、最新版のGoogle Chromeを推奨しております。

checkmk 評価版をインストールしてできること

ご提供する評価版Checkmkアプライアンスを使ってCheckmkをインストールすれば、以下の評価を試すことができます。



監視対象 = ホスト
監視項目 = サービス



checkmk 評価版ダウンロード方法

◆評価用Checkmkのダウンロード方法

評価版は以下の手順にて申し込み、ダウンロードをお願いします。

[評価版申し込み・ダウンロード手順]

- ①弊社のソフトウェアダウンロードページへアクセスします。
(リンク: <https://www.jtc-i.co.jp/support/download/index.php>)
- ②ユーザー情報をご記入いただき登録すると、メールが届きます。
- ③メール記載のURLからアクセスいただき、サポートページへログインします。
- ④ダウンロードリストより「Checkmk」をクリックします。
- ⑤以下ファイルをダウンロードしてください。
 - ・Check-mk-free

3. Ubuntuサーバーインストール

本章では以下のバージョンを使用しています。

- ◆ 仮想OS: Ubuntu 22.04
- ◆ Ubuntu isoファイル: ubuntu-22.04-live-server-amd64.iso
- ◆ Hypervisor: VMware Workstation 16 Player

VMware Workstation PlayerにUbuntu Server 22.04をインストールしてください。
こちらは公式より無償でISOイメージファイルをダウンロードすることができます。

Ubuntu Server 22.04

※「Download Ubuntu Server 22.04」をダウンロードしてください。

弊社配布評価Checkmkパッケージは「Ubuntu22.04」用のため、それ以外の場合は正常にCheckmkインストールができません。

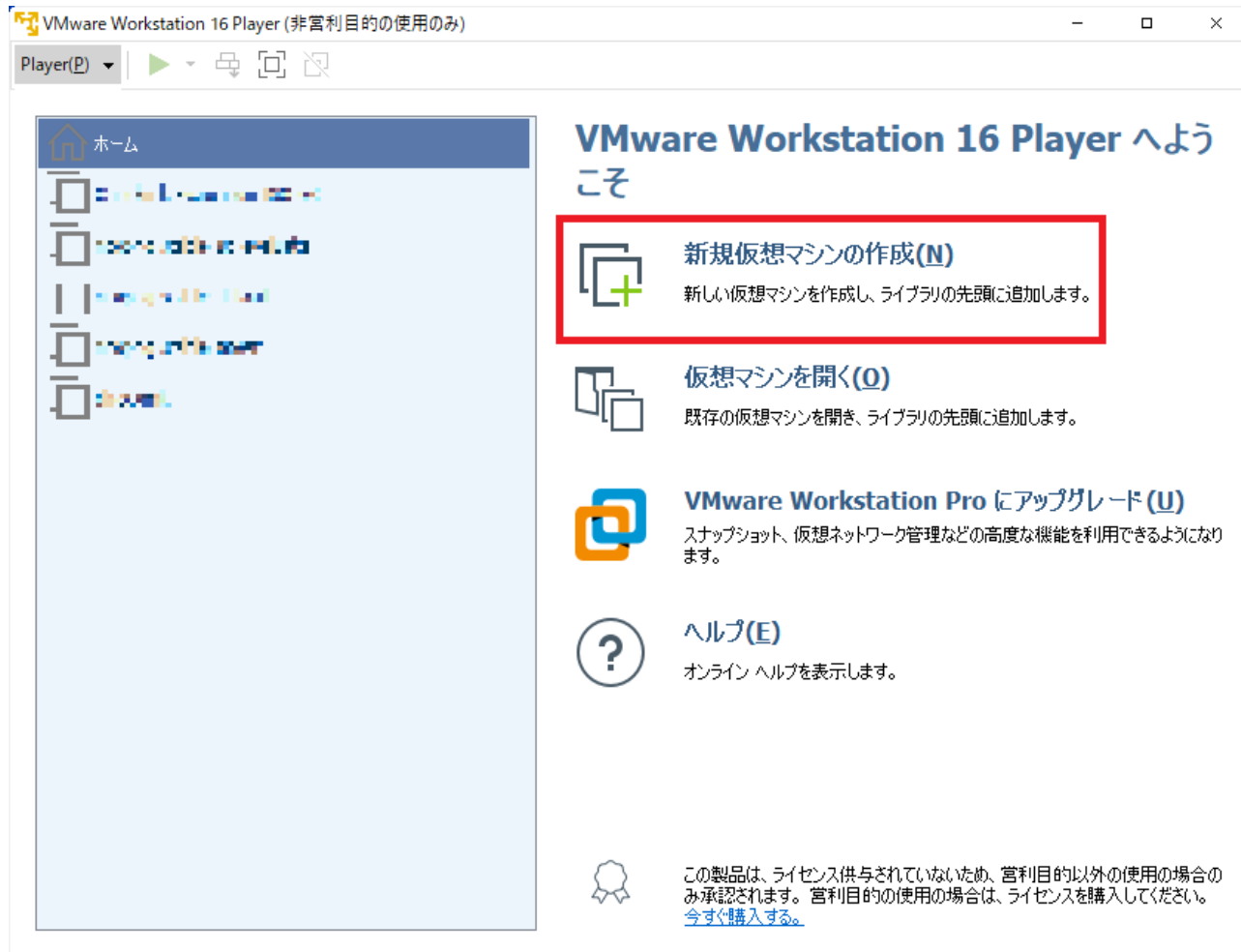
他のLinuxディストリビューション、または他のバージョンしかご用意がない場合は、別途インストール方法をご案内いたしますのでスライド61のお問合せ先までお問合せください。

ご確認ください。



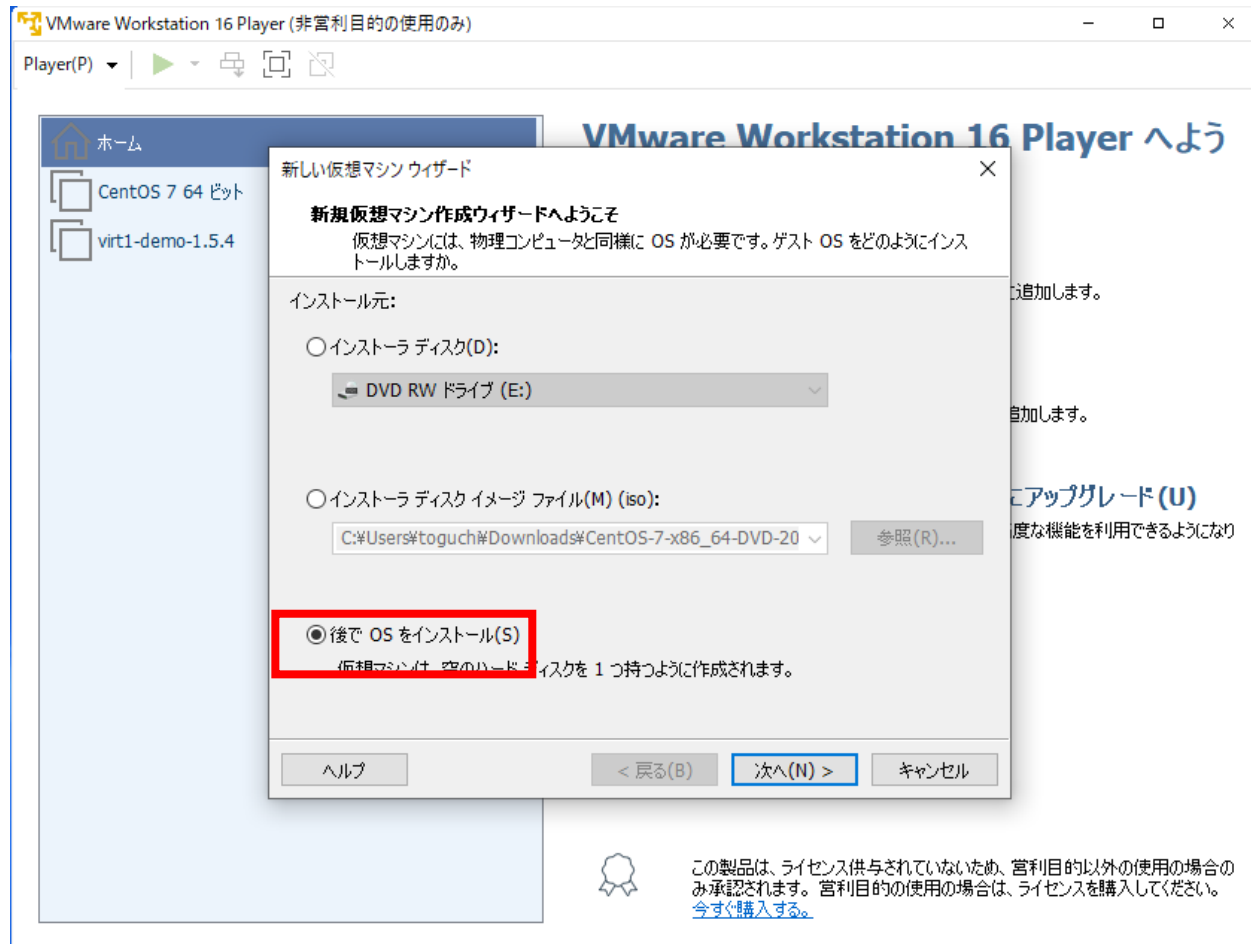
checkmk isoファイル インストール(1)

VMware Workstation 16 Playerを起動し、「新規仮想マシンの作成(N)」を押してください。



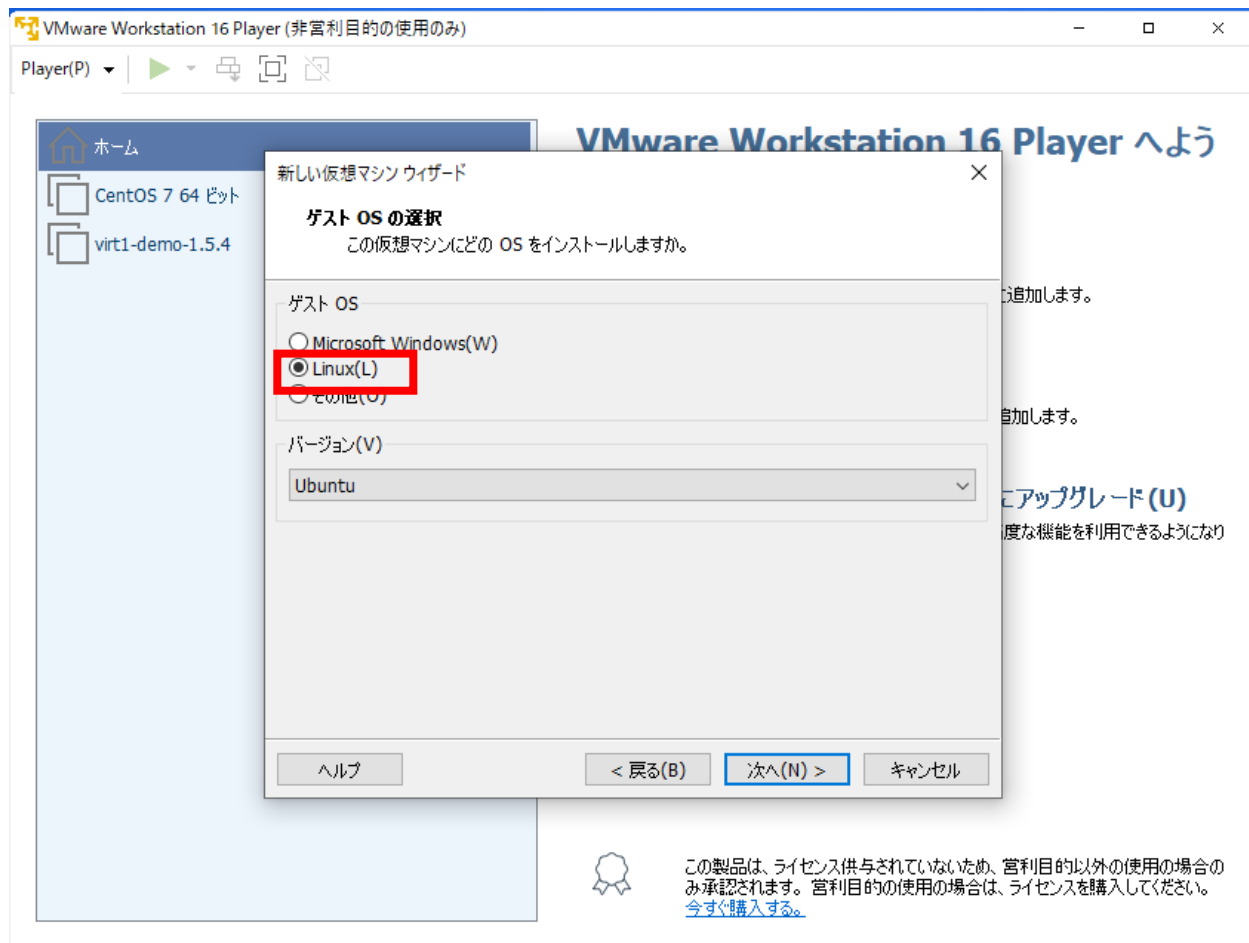
checkmk isoファイル インストール(2)

後でOSをインストール(S)を選択し、「次へ(N)>」を押してください。



checkmk isoファイル インストール(3)

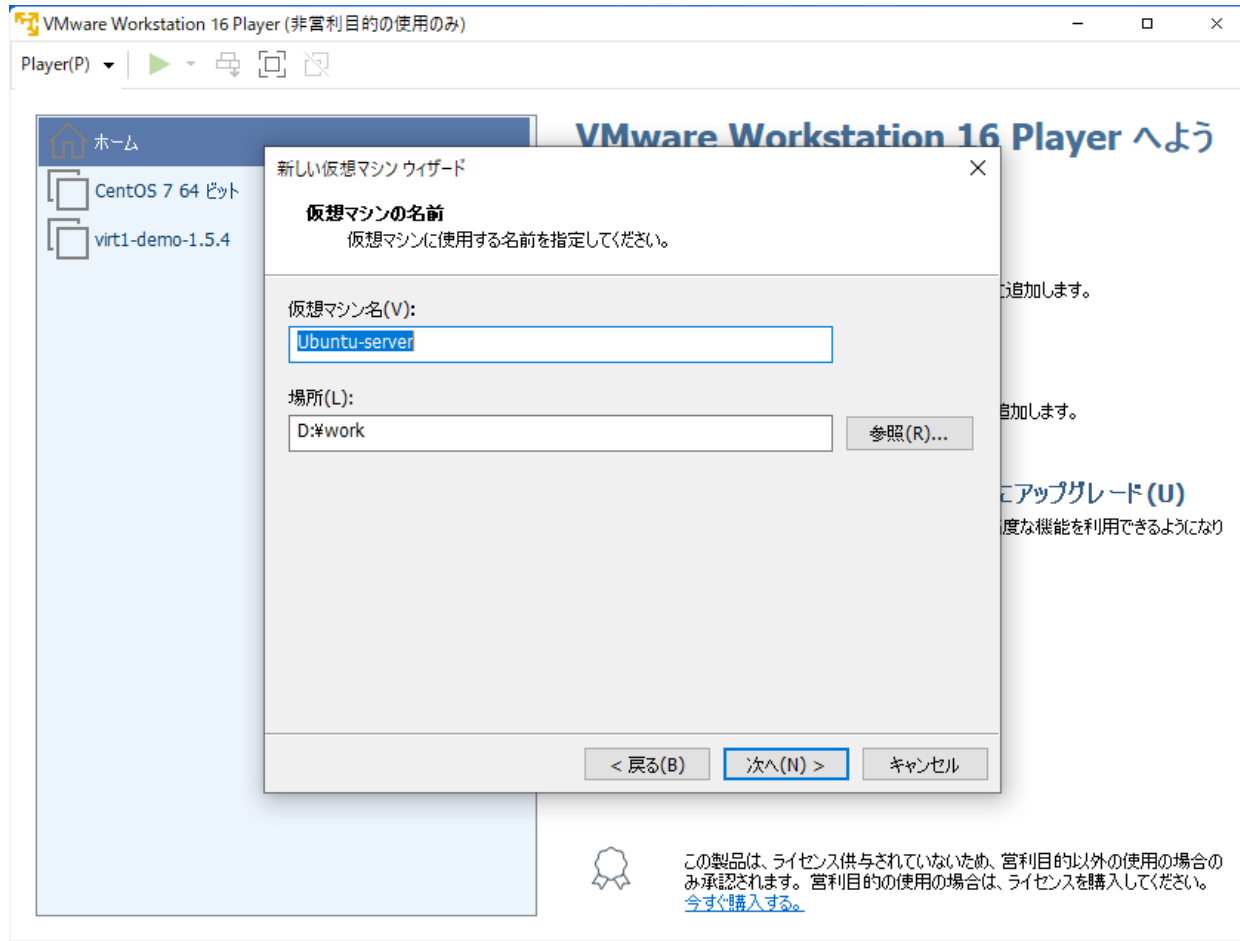
”ゲストOS”にLinux(L)、”バージョン(V)”に「Ubuntu」を選択し、「次へ(N)>」ボタンを押してください。





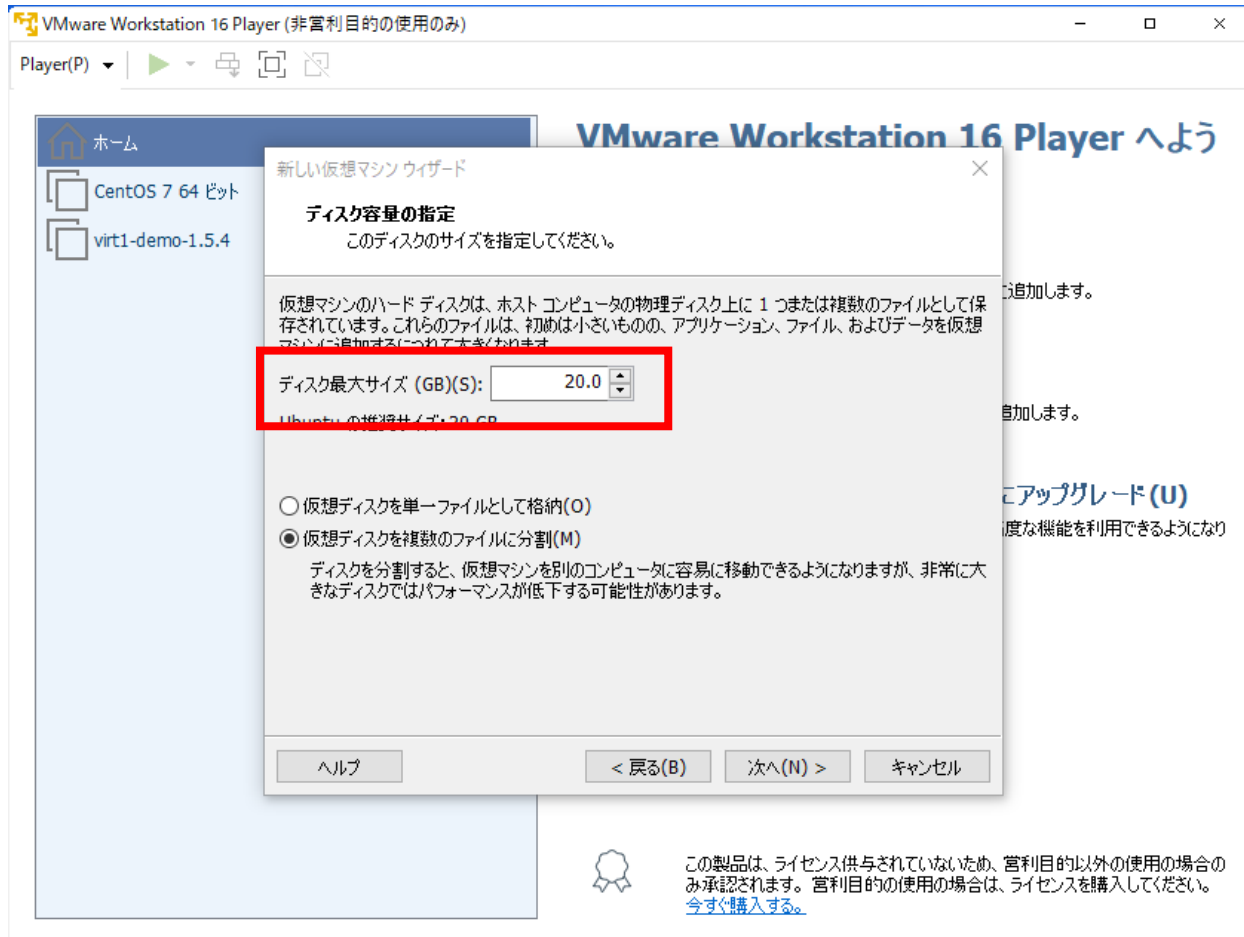
checkmk isoファイル インストール(4)

“仮想マシン名(V):”に任意の名称、“場所(L):”に保存場所を指定し、「次へ(N)>」ボタンを押してください。



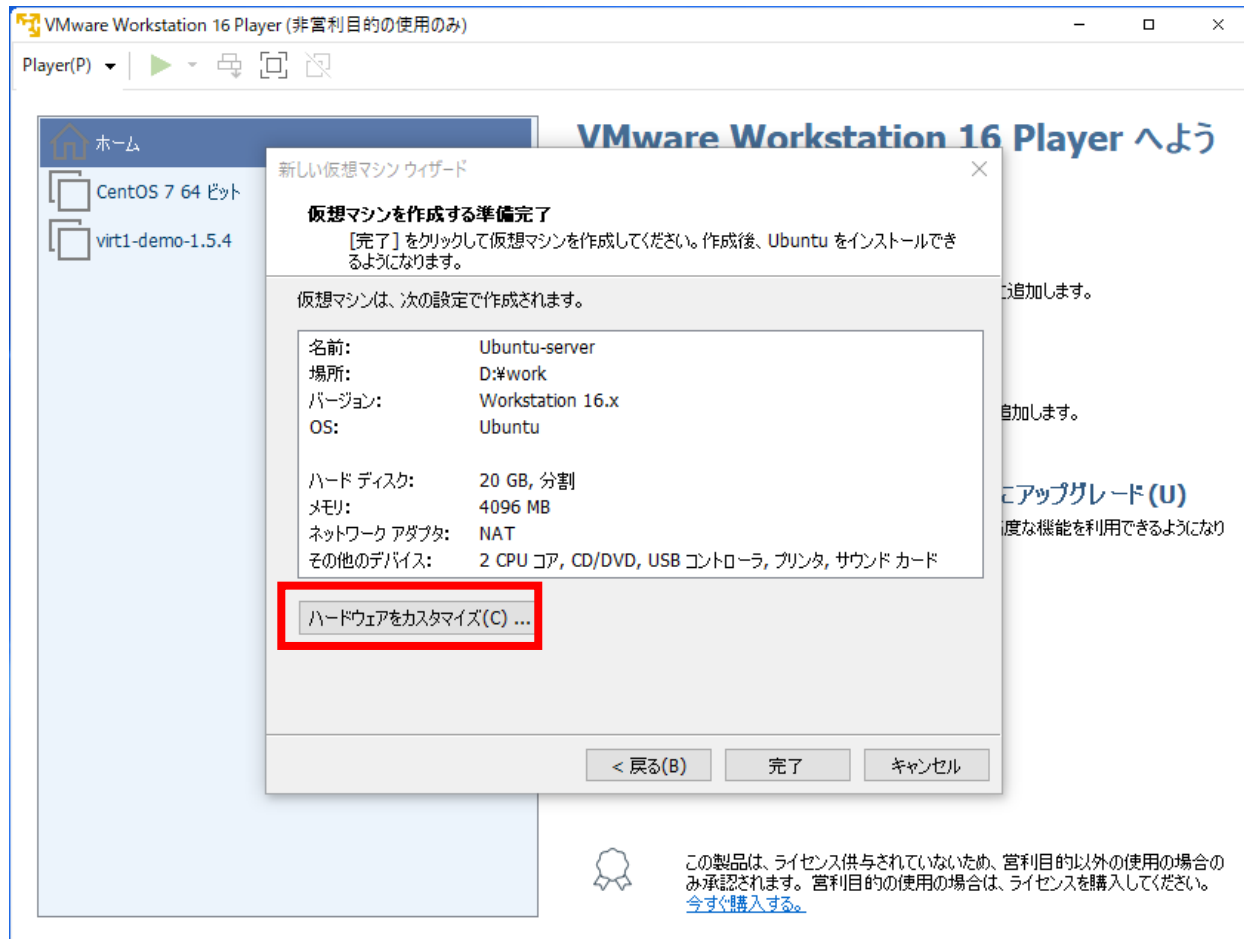
checkmk isoファイル インストール(5)

「ディスク最大サイズ(GB)(S):」を”20.0”に設定し、「次へ(N)>」ボタンを押してください。
この時、そのまま本番稼働を行いたい場合はもっと大きいサイズに変更して次に進みます。



checkmk isoファイル インストール(6)

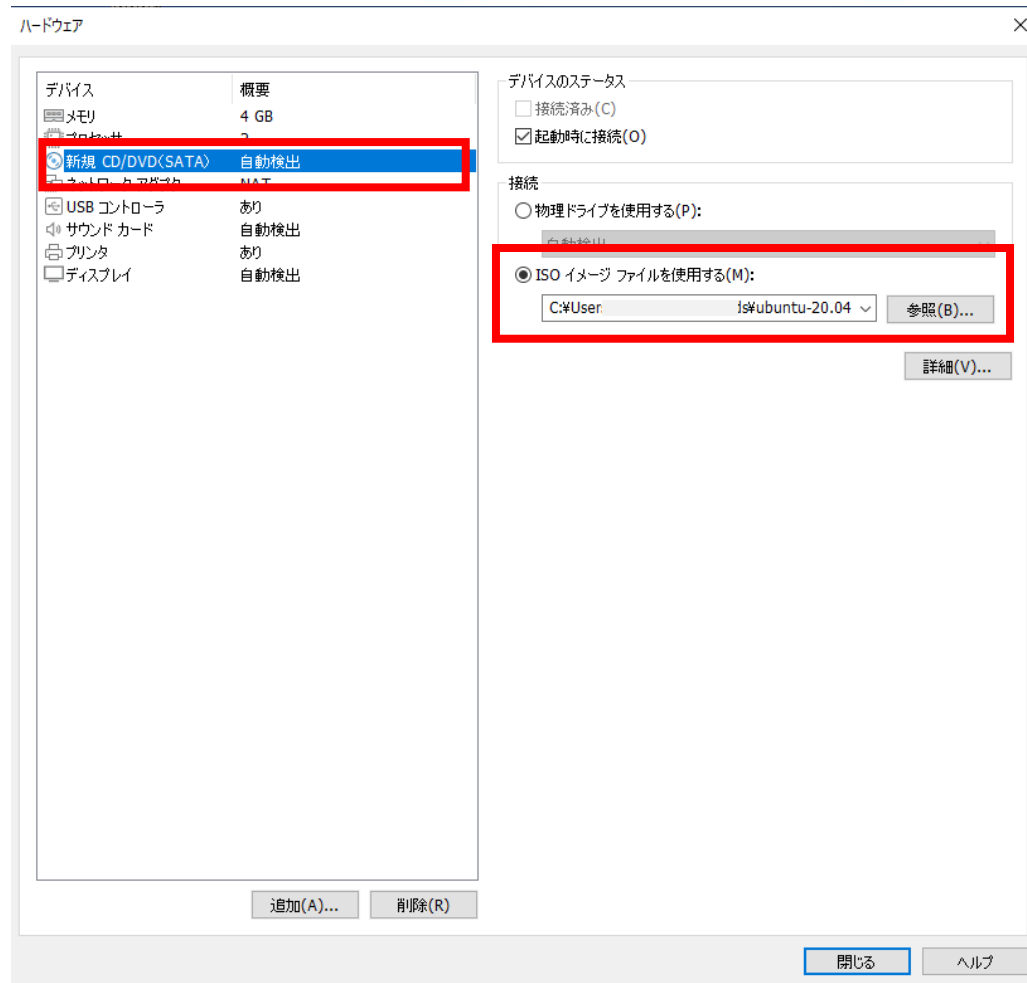
「ハードウェアをカスタマイズ(C)..」を押してください。





checkmk isoファイル インストール(7)

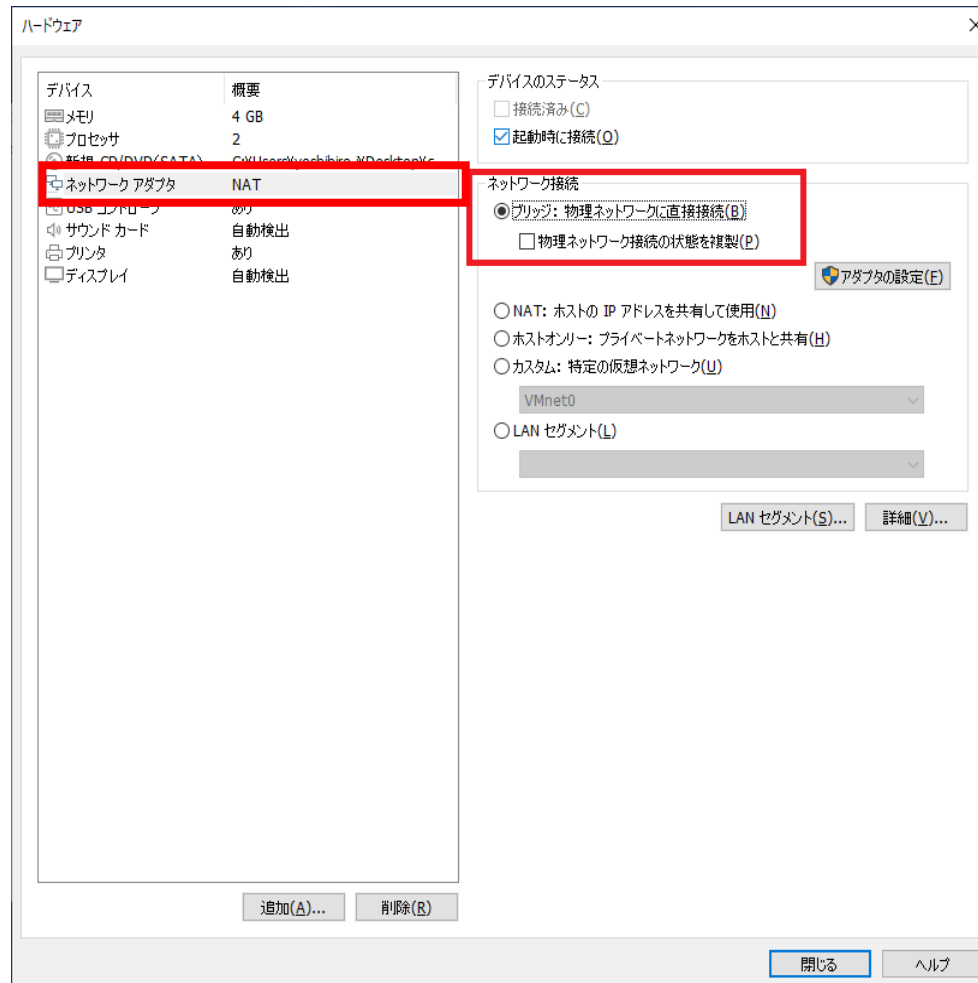
“新規CD/DVD”を押してください。”ISOイメージファイルを使用する(M)”を選択し、Ubuntuのisoファイルを指定してください。





checkmk isoファイル インストール(8)

“ネットワークアダプタ”を押してください。本ドキュメントでは、ブリッジ接続を選択します。
“ブリッジ: 物理ネットワークに直接接続(B)”をクリックし、「閉じる」ボタンを押してください。



checkmk isoファイル インストール(9)

「完了」を押してください。





checkmk isoファイル インストール(10)

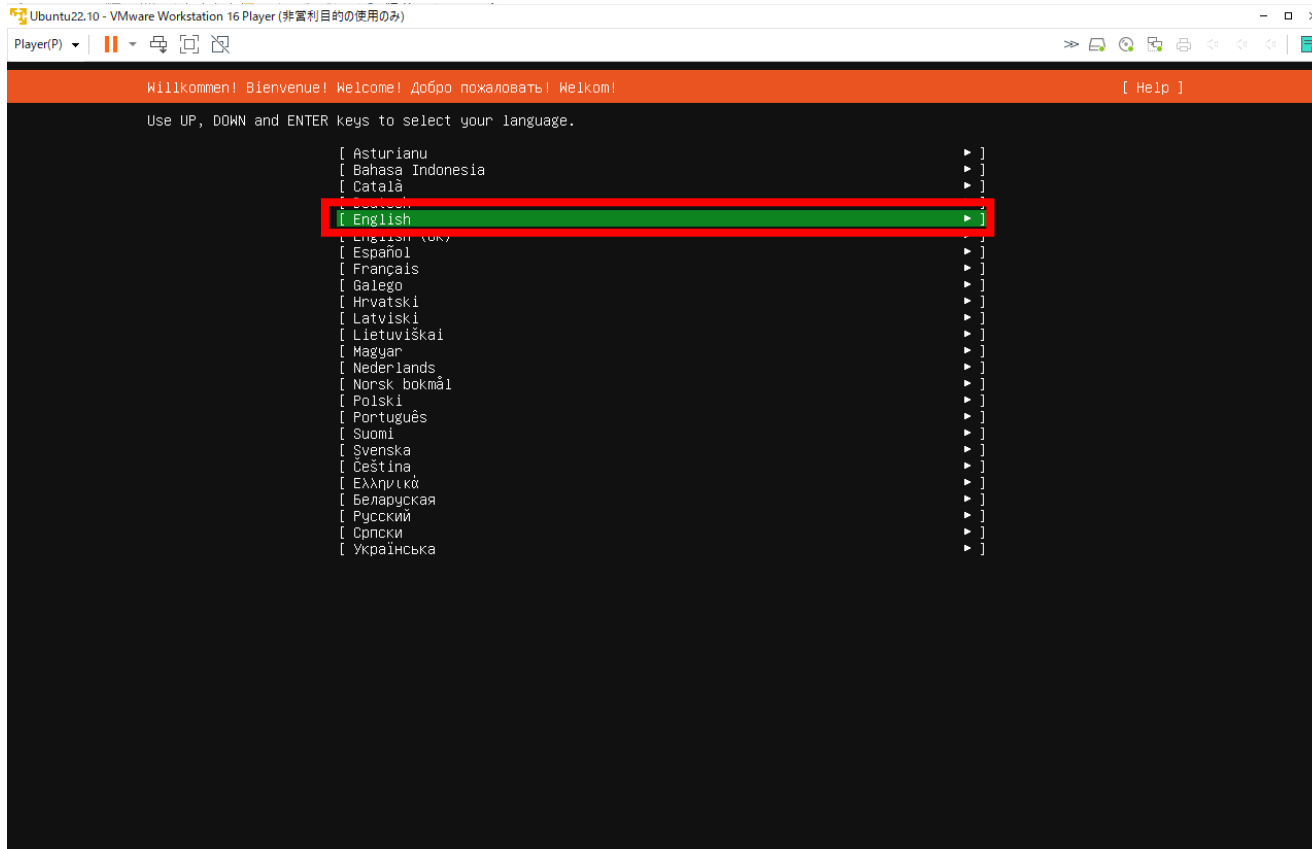
初期画面に戻りますので、先ほど登録したUbuntuサーバーを選択し、「仮想マシンの再生(L)」を押してください。





checkmk isoファイル インストール(11)

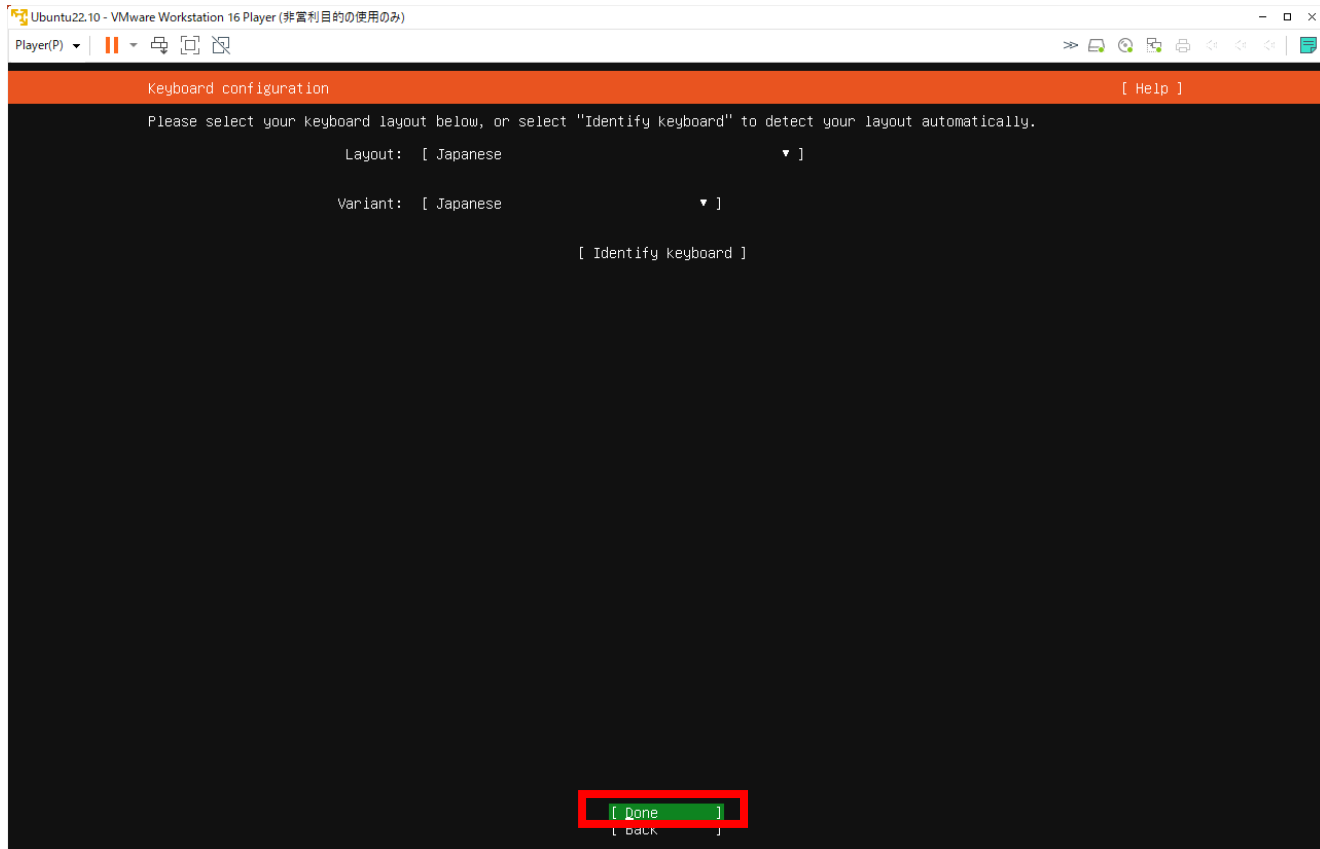
言語選択の画面が表示されますので、[English]を選択しEnterキーを押してください。





checkmk isoファイル インストール(12)

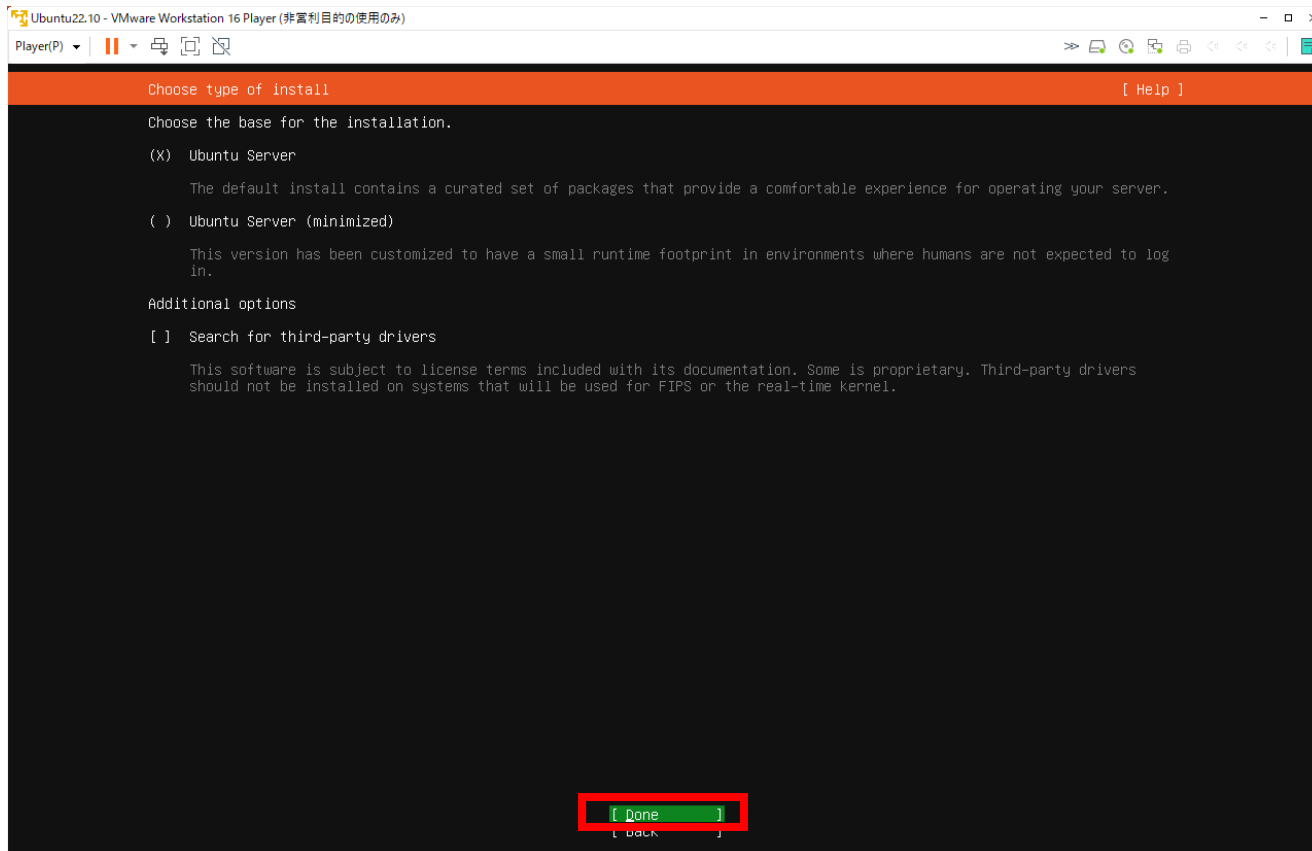
“Layout:”及び“Variant:”に[Japanese]を選択して、[Done]にカーソルを移動しEnterキーを押してください。





checkmk isoファイル インストール(13)

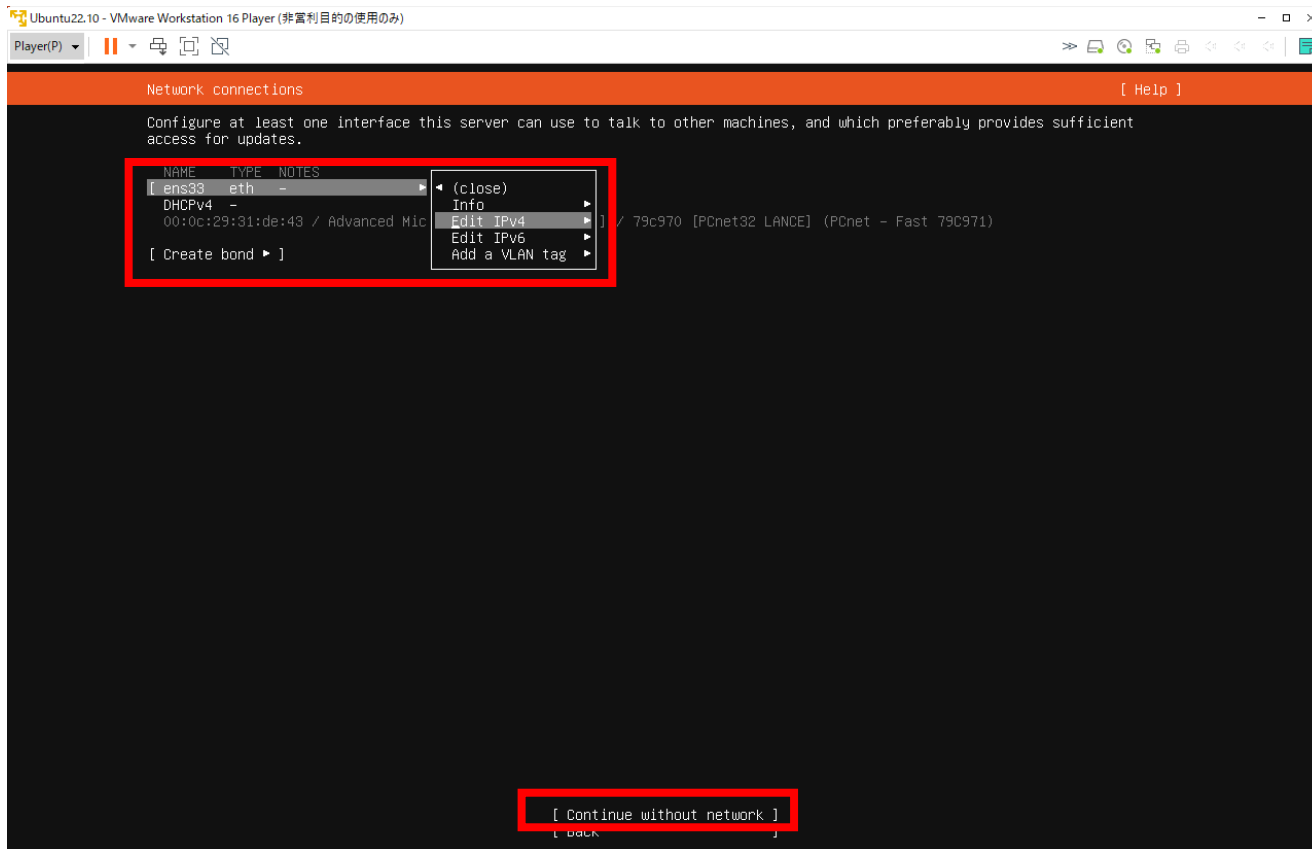
何も変更せず、[Done]にカーソルを移動しEnterキーを押してください。





checkmk isoファイル インストール(14)

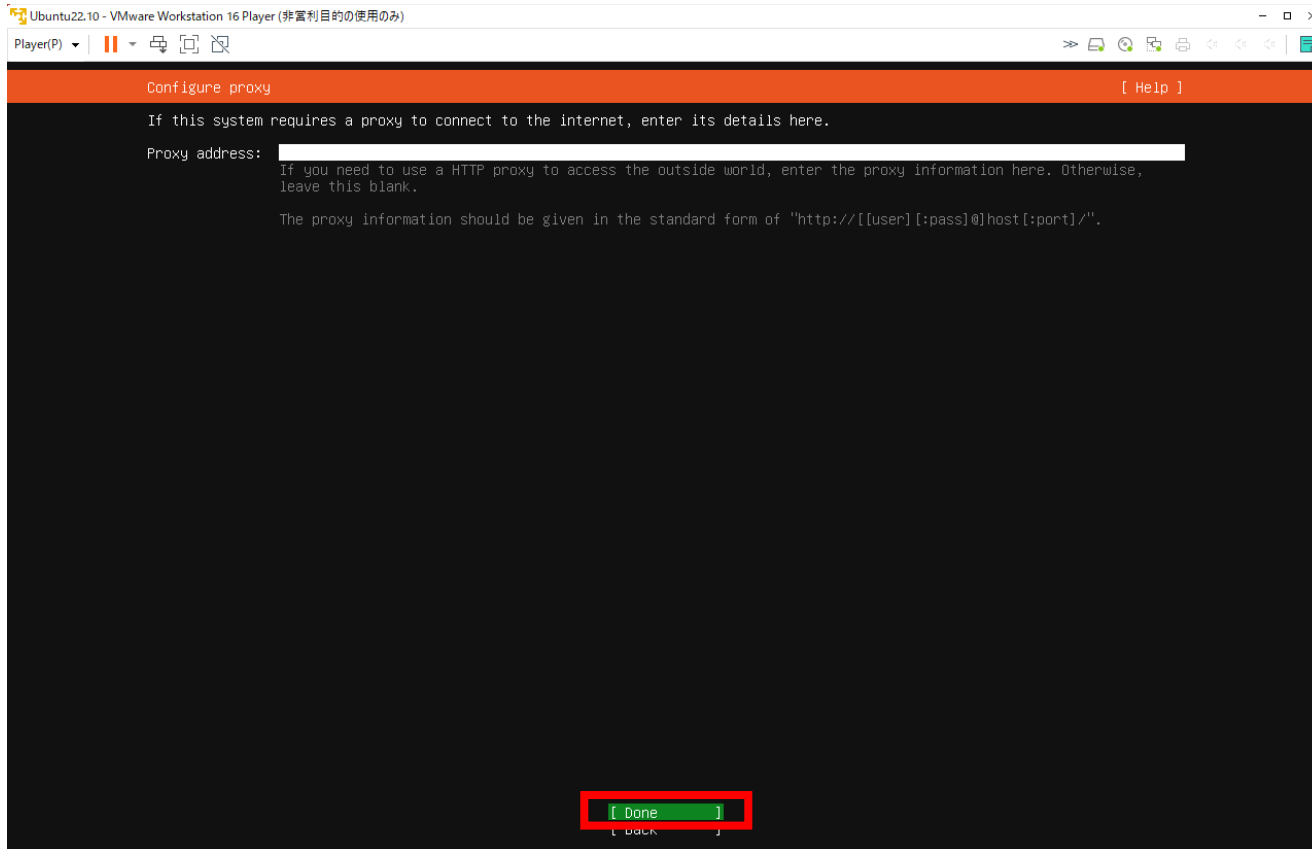
DHCPまたはスタティックでIPアドレス設定を行います。適宜IPアドレスを設定し[Done]にカーソルを移動してから、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(15)

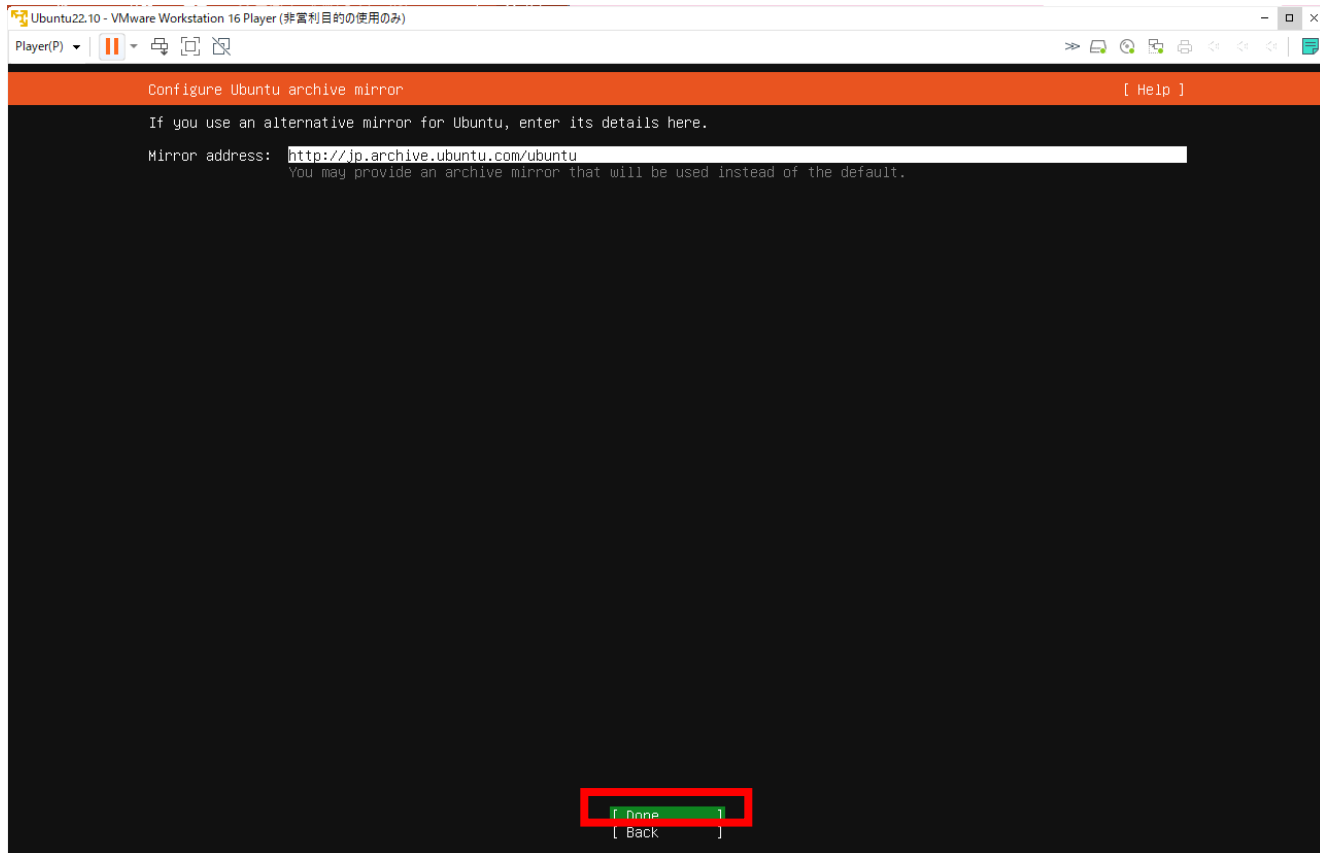
Proxy設定画面が表示されるので、環境に応じて設定してください。Proxy設定が不要な場合は、そのまま[Done]にカーソルを移動し、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(16)

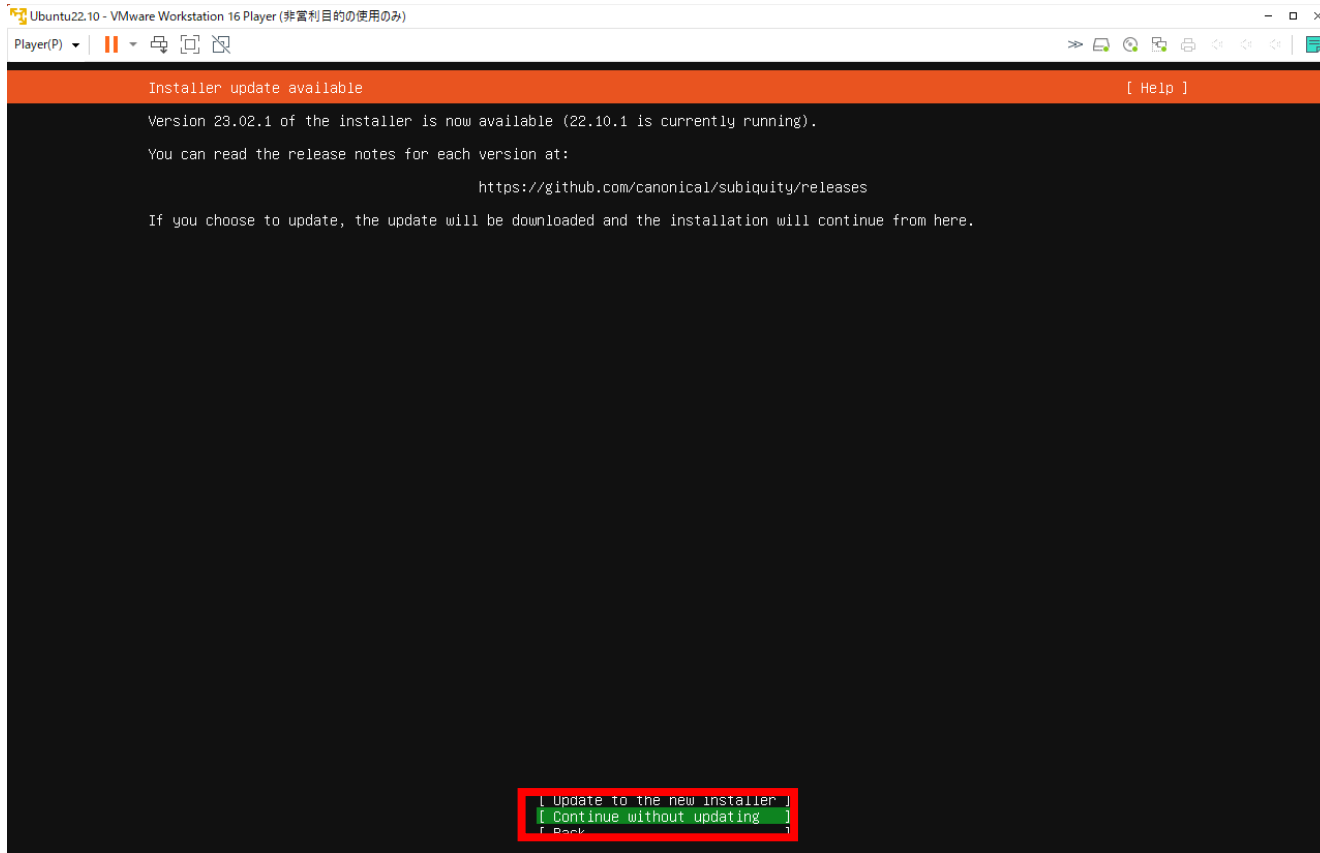
Ubuntuのミラーアーカイブのアドレス設定です。ここでは、何も変更せずに[Done]を選択し、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(17)

次の画面が表示されますので、[Continue without updating]を選択し、Enterキーを入力してください。

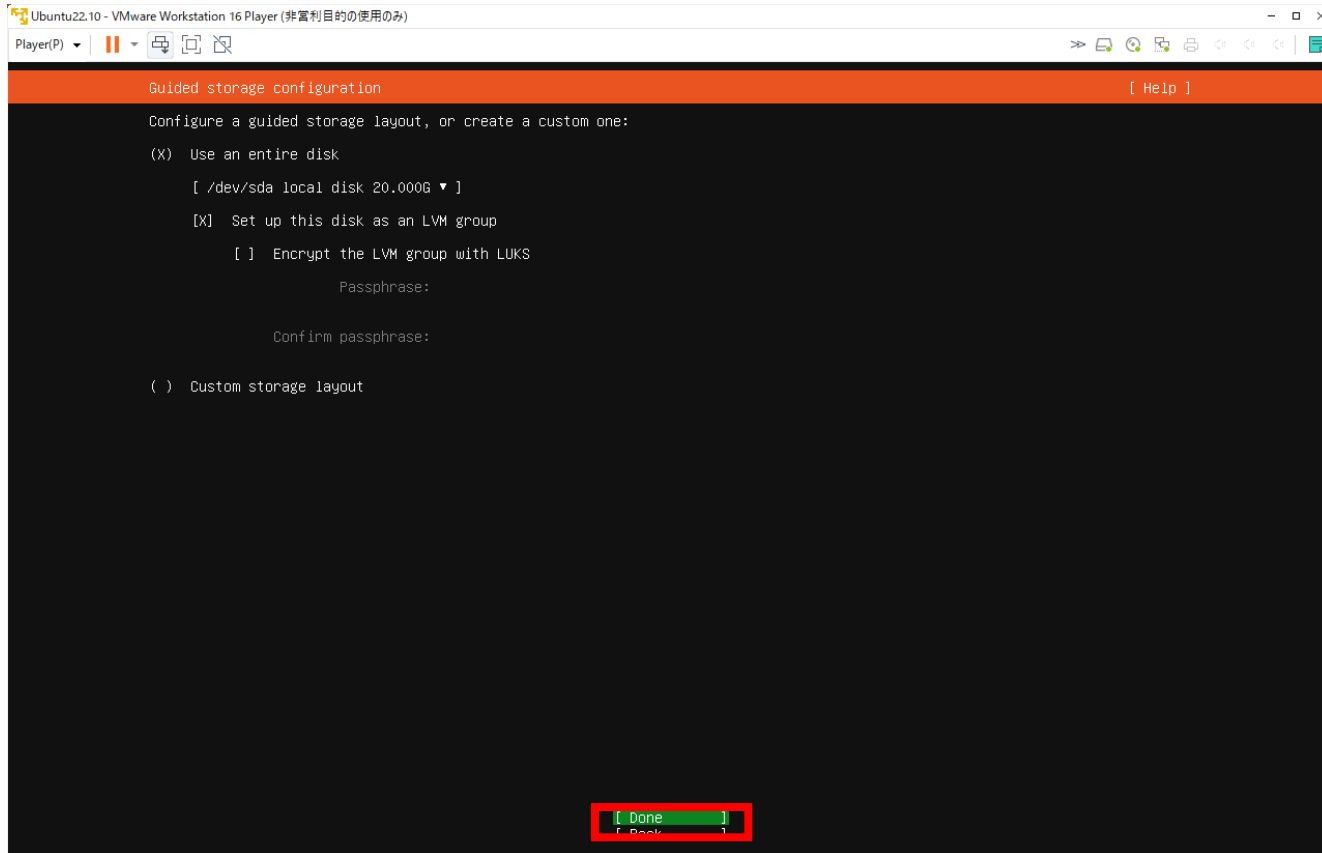




checkmk isoファイル インストール(18)

次の画面が表示されますので、何も変更せずに[Done]を選択し、Enterキーを入力してください

。

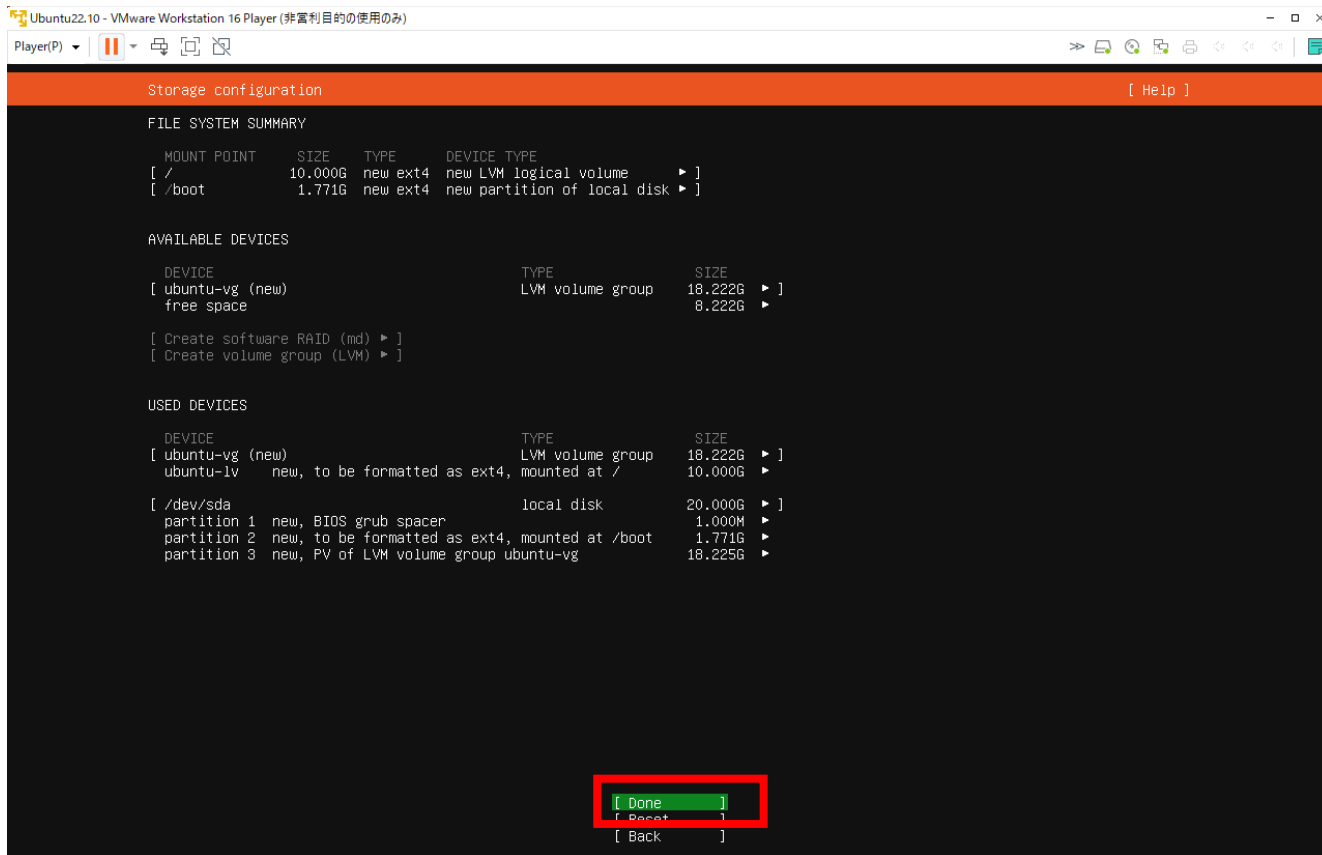




checkmk isoファイル インストール(19)

次の画面が表示されますので、何も変更せずに[Done]を選択し、Enterキーを入力してください

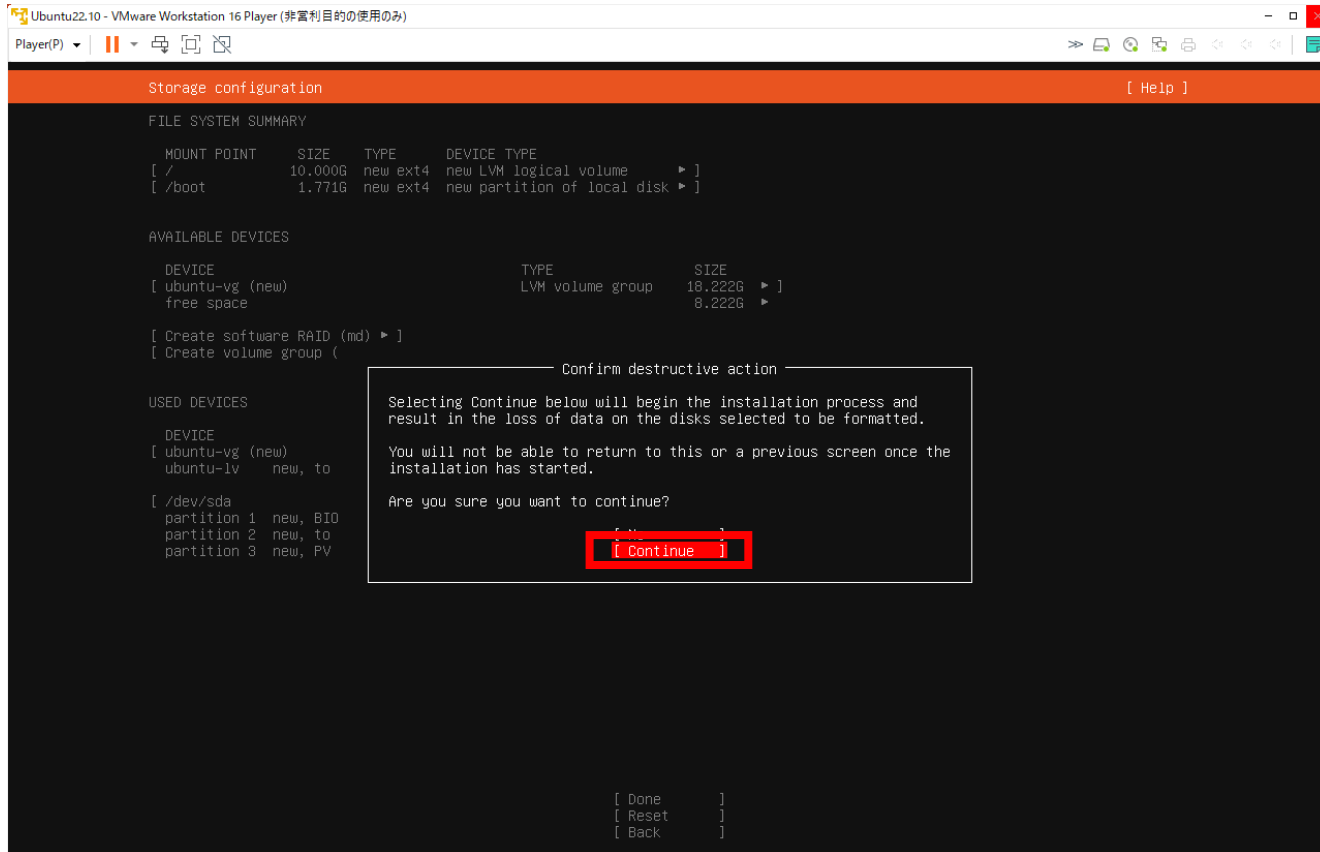
。





checkmk isoファイル インストール(20)

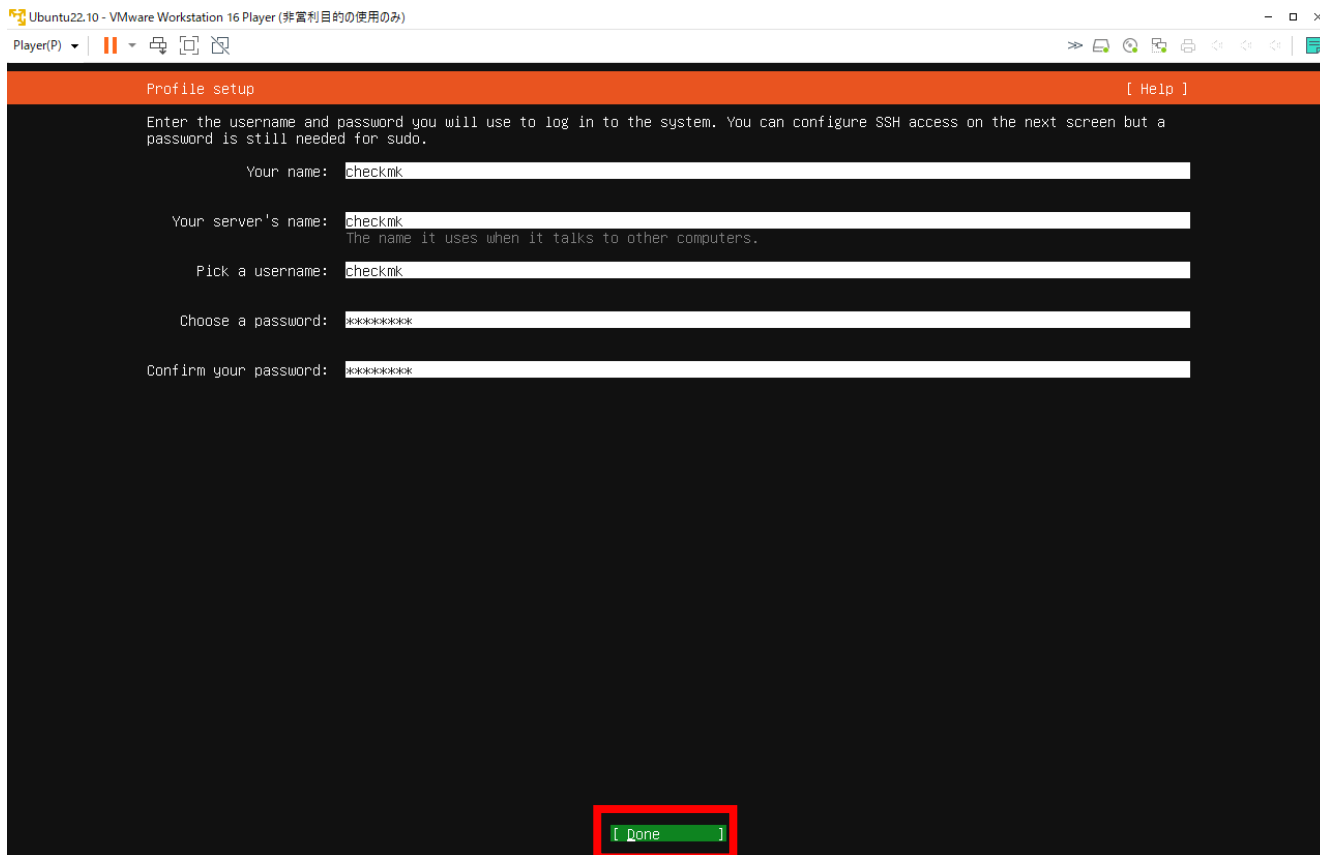
警告画面が表示されます。[Continue]を選択し、Enterキーを押してください。





checkmk isoファイル インストール(21)

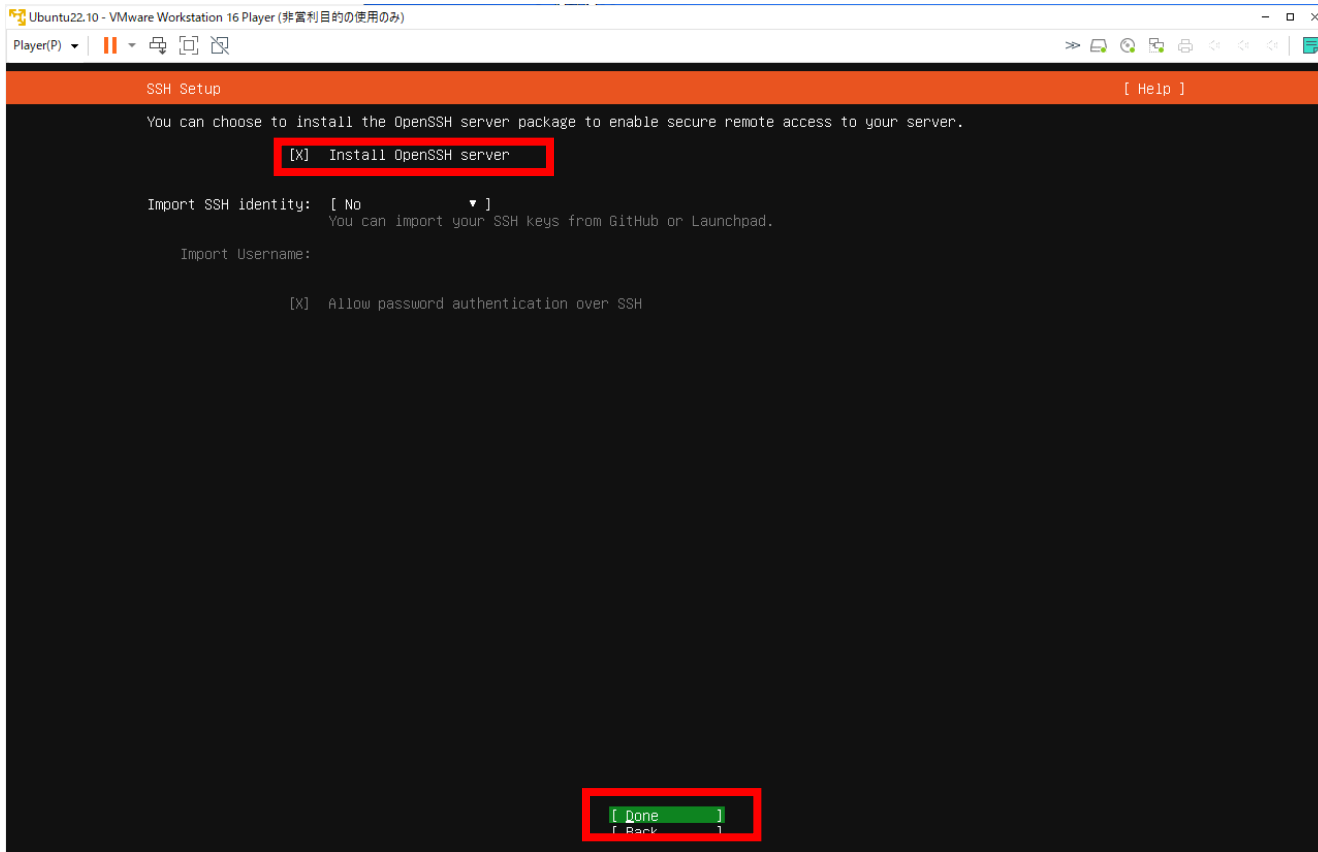
“名前”、“サーバー名”、“ユーザー名”、“パスワード”、“パスワード確認”のテキストボックスに任意の値を入力し、[Done]を選択し、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(22)

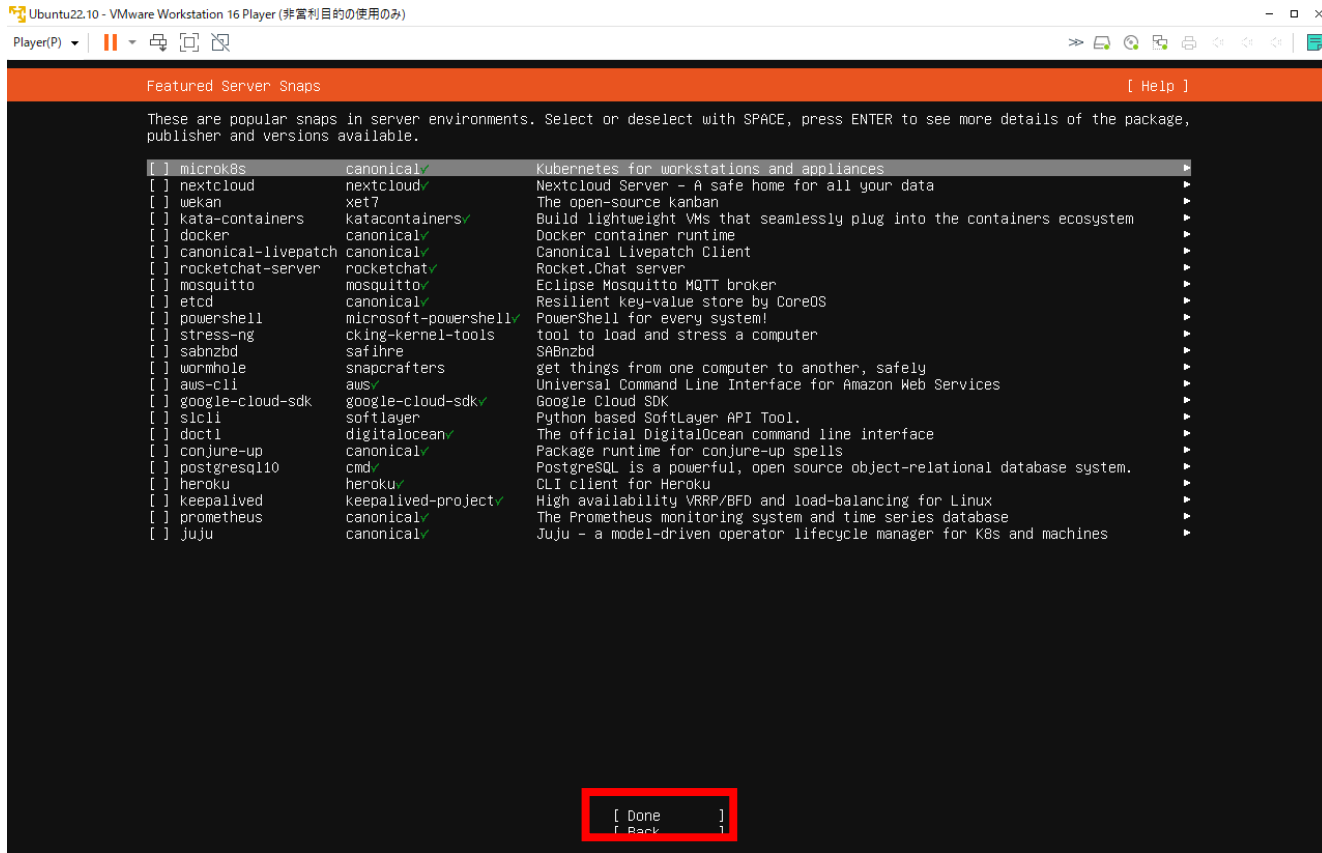
“SSH Setup”画面が表示されます。[Install OpenSSH server]の上で、スペースキーを押してから、[Done]を選択し、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(23)

“Featured Server Snaps”が表示されますが、何も変更せずに[Done]を選択し、Enterキーを入力してください。





checkmk isoファイル インストール(24)

インストールが開始します。インストールが完了するまで、しばらく待機してください。

```
Install complete! [ Help ]

    configuring lvm_partition: lvm_partition-0
    configuring format: format-1
    configuring mount: mount-1
    configuring mount: mount-0
executing curtin install extract step
    curtin command install
    writing install sources to disk
    running 'curtin extract'
    curtin command extract
    acquiring and extracting image from cp:///tmp/tmpm5m18k5_/mount
executing curtin install curthooks step
    curtin command install
    configuring installed system
    running 'mount --bind /cdrom /target/cdrom'
    running 'curtin in-target -- setupcon --save-only'
    curtin command in-target
    running 'curtin curthooks'
    curtin command curthooks
    configuring apt
    configuring apt
    installing missing packages
    configuring iscsi service
    configuring raid (mdadm) service
    installing kernel
    setting up swap
    apply networking config
    writing etc/fstab
    configuring multipath
    updating packages on target system
    configuring pollinate user-agent on target
    updating initramfs configuration
    configuring target system bootloader
    installing grub to target devices
final system configuration
    configuring cloud-init
    calculating extra packages to install
    installing openssh-server
    curtin command system-install
    downloading and installing security updates
    curtin command in-target |

[ View full log ]
[ Cancel update and reboot ]
```




checkmk isoファイル インストール(27)

次の画面となります。”サーバー名 login:”が表示されればインストールは完了です。
(ck datasourceの行で止まっている場合はEnterキーを押すと表示されます。)

```
Ubuntu22.10 - VMware Workstation 16 Player (非営利目的の使用のみ)
Player(P) | [Pause] [Full Screen] [Refresh] [Close]
[ 27.382782] cloud-init[1491]: Generating locales (this might take a while)...
[ 28.594266] cloud-init[1491]:   en_US.UTF-8... done
[ 28.594366] cloud-init[1491]: Generation complete.
[ 29.034177] cloud-init[1529]: Cloud-init v. 22.3.4-0ubuntu1 running 'modules:final' at Tue, 14 Mar 2023 01:37:34 +0000. Up 28.99 seconds.
ci-info: no authorized SSH keys fingerprints found for user checkmk.
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: #####
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: -----BEGIN SSH HOST KEY FINGERPRINTS-----
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: 1024 SHA256:d6dr0GXJJOxudjNMONEtdI3oiDRPMP7vASrFCxf0eM root@checkmk
(DSA)
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: 256 SHA256:zS7Igy7AWB18wXx1x6cPkg3k64JmV0xAcALNz7aYNeA root@checkmk
(ECDsa)
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: 256 SHA256:XfCVihJWNQAKiqz4IJq65agMsL4r0o0/w/xLIzBQe3w root@checkmk
(ED25519)
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: 3072 SHA256:G0SUyS14jaYTX+HA1Vo3FUGpSbqDR0PEA+N+R3atRKg root@checkmk
(RSA)
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: -----END SSH HOST KEY FINGERPRINTS-----
<14>Mar 14 01:37:34 cloud-init: #####
-----BEGIN SSH HOST KEY KEYS-----
ecdsa-sha2-nistp256 AAAAE2VjZHNhLXNoYTItbmlzdHAyNTYAAAAIbmlzdHAyNTYAAABBBPjNl6YAPseUvVfEG3dBz16xm1w1
PzHUE/vsMTGJhwbtZtjDiRs+CN7swkQg3x3AgwjGbi7rEwEuk6zbnXB0/NM= root@checkmk
ssh-ed25519 AAAAC3NzaC1lZDI1NTE5AAAAIKJvhawxk+/dweu/XoJAaLzYQyu1y11WiW544S/uuap root@checkmk
ssh-rsa AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAQGDmfaotb9hfVGDxOM0imm5H2xCprXfxpouU8u3dcUU74HjIt80zN0SuiKnIoocGj
F98wx71562HpwuP2auB1pqpPDEPkf1GT55gE91ZjeMmEuWuXNqVgQSF5/qv5meLG6Ey6wvqPVq9Uxv5f5a08IzZ4zpahf8V1uJ0y
ve3a/0sH7xR0tRJEqyJc3L1aPn+1UA5a01og7tXkfxjD38tPnMpSKDMeJu1N3ByfC9jjF0DoMiVW0wWg7hD0+NpYxZ3xpW091NC
EXAqz0NgZ/nhyQM56Pd/k3hpg/JZLYN71MNQ3My7CIByeNGBIz4cTXMoQ9TDM34JmNksBJ7ta0N9ad721cv3WmeddVkpABguGMQL
uuvg4C5vOK7h6xtqJcvJAUQh0/9Cb7PtOUG/Eb8KDQ5nJtPNRFI3wgrSqI51NRASF5SB9JHHve6dLVA0EFvKkMYkgbXp0EMmaF6e
ot3fDpDJ4HnMvHbe/CYh/s3nBEiumPOT8UiE1B+1G3QB/IS+Jk= root@checkmk
-----END SSH HOST KEY KEYS-----
[ 29.109504] cloud-init[1529]: Cloud-init v. 22.3.4-0ubuntu1 finished at Tue, 14 Mar 2023 01:37:34
+0000. DataSource DataSourceNone. Up 29.10 seconds
[ 29.110021] cloud-init[1529]: 2023-03-14 01:37:34,788 - cc_final_message.py[WARNING]: Used fallback
ck datasource
checkmk login:
```

4. Checkmkインストール

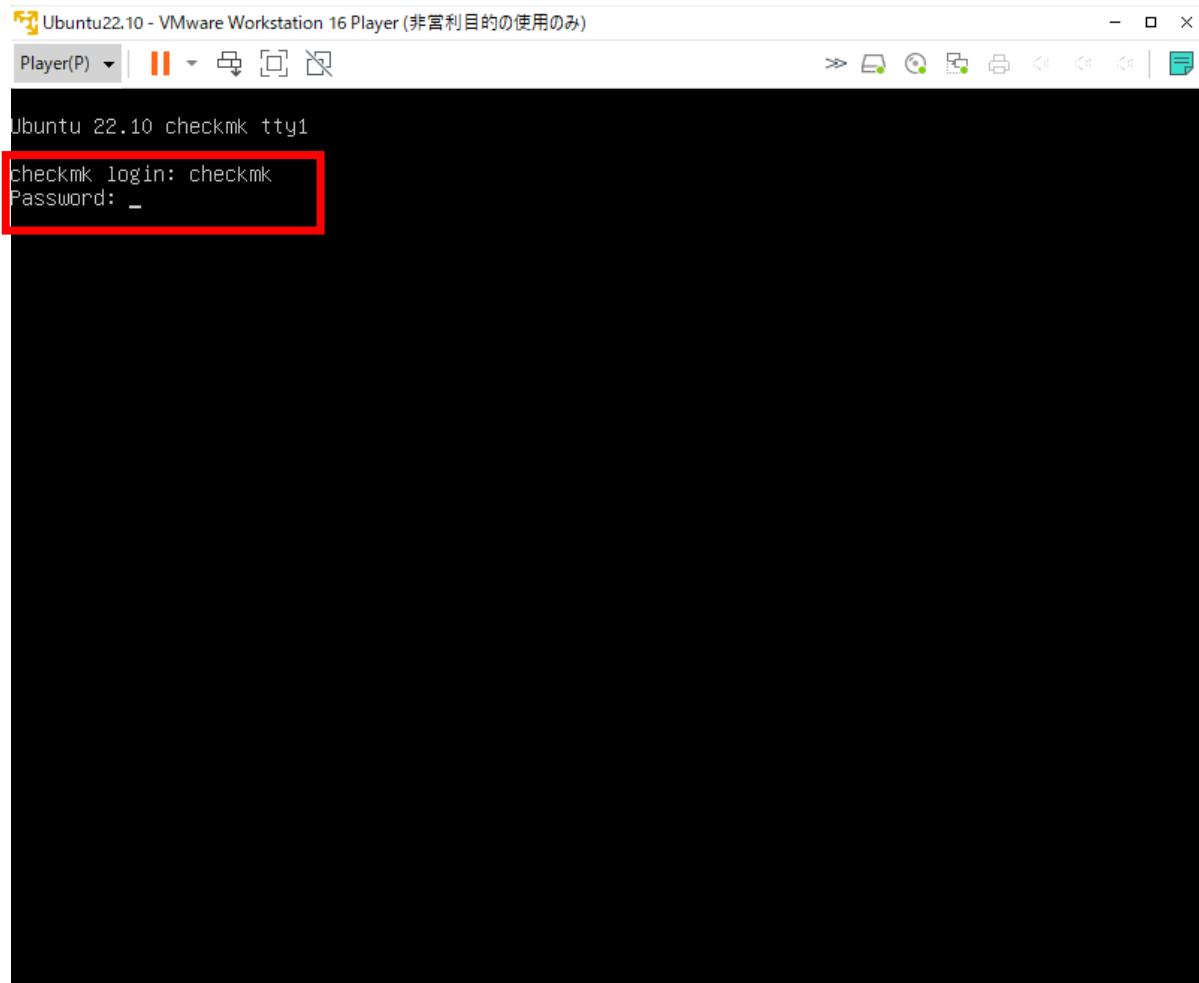
Ubuntuインストールが正常に完了し、仮想マシンが起動できる状態であることを前提としています。

本章では以下のバージョンを使用しています。

- ◆仮想OS: Ubuntu 22.04
- ◆評価用ファイル: Check-mk-free
- ◆Hypervisor: VMware Workstation 16 Player

checkmk Checkmkファイル インストール(1)

Ubuntu Serverが起動したら
設定したサーバー名、パスワードでログインします。



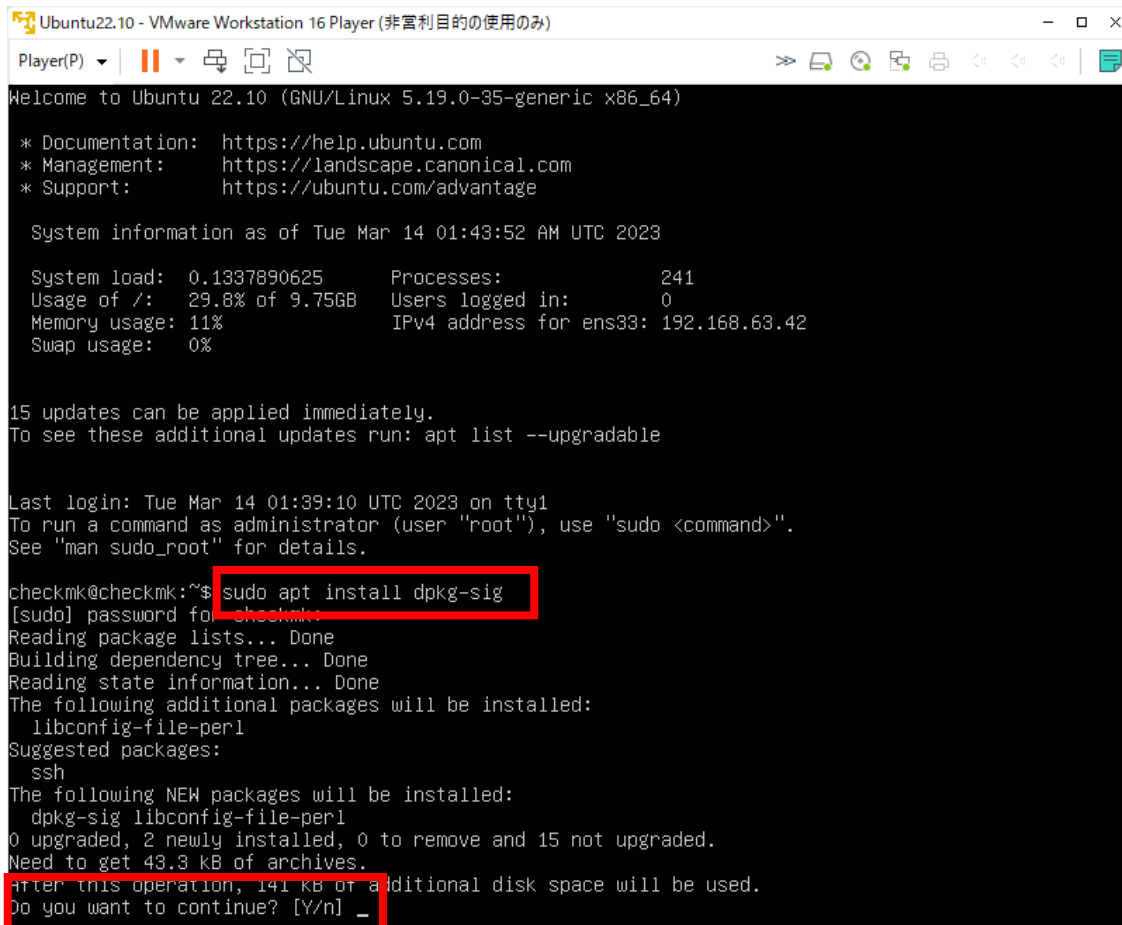
```
Ubuntu 22.10 checkmk tty1
checkmk login: checkmk
Password: _
```


checkmk Checkmkファイル インストール(2)

コマンド: `sudo apt install dpkg-sig`

上記コマンドを実行します。パスワードを聞かれた場合、Ubuntuインストール時に設定したパスワードを入力してください。

“Do you want to continue?” が表示されたら、「Y」(大文字)を入力しEnterキーを押します。



```
Ubuntu22.10 - VMware Workstation 16 Player (非営利目的の使用のみ)
Player(P) | [Pause] [Full Screen] [Refresh] [Close]
Welcome to Ubuntu 22.10 (GNU/Linux 5.19.0-35-generic x86_64)

* Documentation:  https://help.ubuntu.com
* Management:    https://landscape.canonical.com
* Support:       https://ubuntu.com/advantage

System information as of Tue Mar 14 01:43:52 AM UTC 2023

System load:  0.1337890625   Processes:           241
Usage of /:   29.8% of 9.75GB Users logged in:         0
Memory usage: 11%          IPv4 address for ens33: 192.168.63.42
Swap usage:   0%

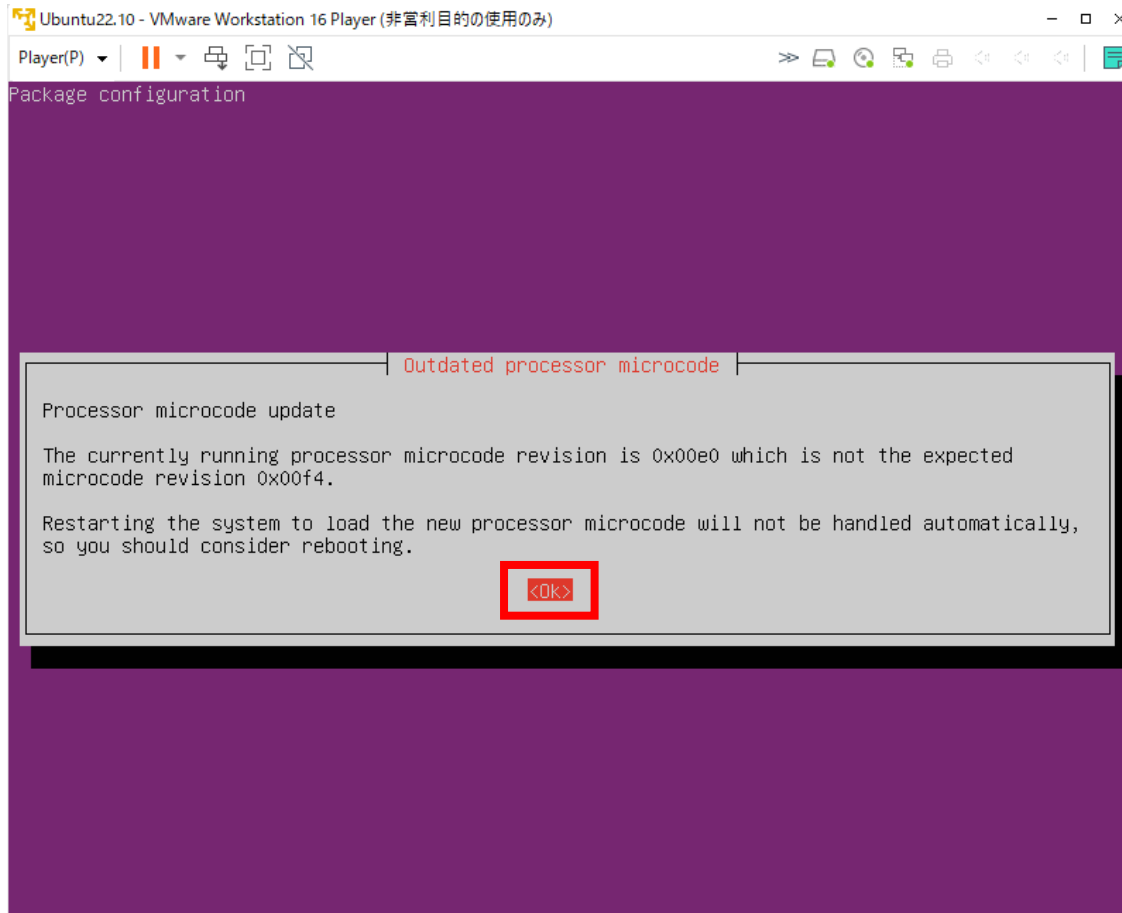
15 updates can be applied immediately.
To see these additional updates run: apt list --upgradable

Last login: Tue Mar 14 01:39:10 UTC 2023 on tty1
To run a command as administrator (user "root"), use "sudo <command>".
See "man sudo_root" for details.

checkmk@checkmk:~$ sudo apt install dpkg-sig
[sudo] password for checkmk:
Reading package lists... Done
Building dependency tree... Done
Reading state information... Done
The following additional packages will be installed:
  libconfig-file-perl
Suggested packages:
  ssh
The following NEW packages will be installed:
  dpkg-sig libconfig-file-perl
0 upgraded, 2 newly installed, 0 to remove and 15 not upgraded.
Need to get 43.3 kB of archives.
after this operation, 141 kB of additional disk space will be used.
Do you want to continue? [Y/n] _
```

checkmk Checkmkファイル インストール(3)

次の画面が表示されたら、<Ok>を選択しEnterキーを押します。



checkmk Checkmkファイル インストール(4)

コマンド: `sudo wget https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg`
上記コマンドを実行します。実行時、下記のようにERRORが発生した場合は
`--no-check-certificate`を付けて再実行してください。
どちらかのコマンドで“saved”が表示されれば完了です。

```
ubuntu@ubuntu:~$ sudo wget https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
--2023-08-23 06:40:10-- https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
Resolving download.checkmk.com (download.checkmk.com)... 45.133.11.29
Connecting to download.checkmk.com (download.checkmk.com)|45.133.11.29|:443... connected.
ERROR: cannot verify download.checkmk.com's certificate, issued by 'emailAddress=support@fortinet.com,CN=FGT60FTK
2109CKYE,OU=Certificate Authority,O=Fortinet,L=Sunnyvale,ST=California,C=US' :
  Unable to locally verify the issuer's authority.
To connect to download.checkmk.com insecurely, use '--no-check-certificate'.
ubuntu@ubuntu:~$
ubuntu@ubuntu:~$
ubuntu@ubuntu:~$
ubuntu@ubuntu:~$
ubuntu@ubuntu:~$ sudo wget --no-check-certificate https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
--2023-08-23 06:49:25-- https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
Resolving download.checkmk.com (download.checkmk.com)... 45.133.11.29
Connecting to download.checkmk.com (download.checkmk.com)|45.133.11.29|:443... connected.
WARNING: cannot verify download.checkmk.com's certificate, issued by 'emailAddress=support@fortinet.com,CN=FGT60FTK
TK2109CKYE,OU=Certificate Authority,O=Fortinet,L=Sunnyvale,ST=California,C=US' :
  Unable to locally verify the issuer's authority.
HTTP request sent, awaiting response... 200 OK
Length: 4764 (4.7K)
Saving to: 'Check_MK-pubkey.gpg.1'

Check_MK-pubkey.gpg.1  100%[=====] 4.65K  --.-KB/s  in 0s

2023-08-23 06:49:26 (470 MB/s) - 'Check_MK-pubkey.gpg.1' saved [4764/4764]

ubuntu@ubuntu:~$
```

(上記画面は、コマンドをコピー＆ペーストできるようTeratermでログインしなおしています。)

checkmk Checkmkファイル インストール(5)

コマンド: `sudo gpg --import Check_MK-pubkey.gpg`
上記コマンドを実行します。

```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
checkmk@checkmk:~$ sudo wget https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
[sudo] password for checkmk:
--2023-03-14 01:47:58-- https://download.checkmk.com/checkmk/Check_MK-pubkey.gpg
Resolving download.checkmk.com (download.checkmk.com)... 45.133.11.29
Connecting to download.checkmk.com (download.checkmk.com)|45.133.11.29|:443... connected.
HTTP request sent, awaiting response... 200 OK
Length: 4764 (4.7K)
Saving to: 'Check_MK-pubkey.gpg'

Check_MK-pubkey.gpg      100%[=====] 4.65K  --.-KB/s   in 0s

2023-03-14 01:47:59 (186 MB/s) - 'Check_MK-pubkey.gpg' saved [4764/4764]

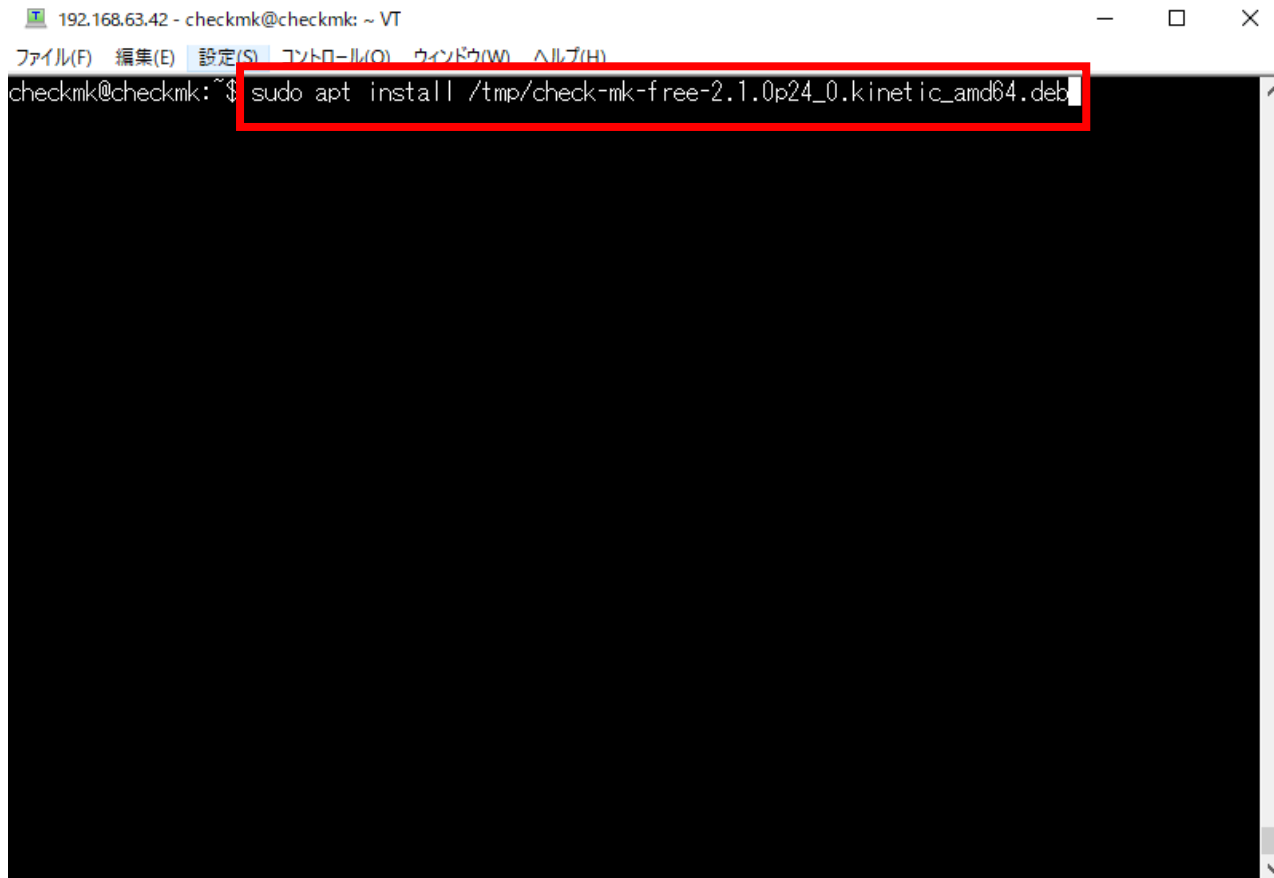
checkmk@checkmk:~$ sudo gpg --import Check_MK-pubkey.gpg
gpg: directory '/root/.gnupg' created
gpg: keybox '/root/.gnupg/pubring.kbx' created
gpg: /root/.gnupg/trustdb.gpg: trustdb created
gpg: key 434DAC48C4503261: public key "Check_MK Software Release Signing Key (2018) <feedback@checkmk.org>" imported
gpg: Total number processed: 1
gpg:          imported: 1
checkmk@checkmk:~$
```

checkmk Checkmkファイル インストール(6)

コマンド実行前に、弊社ダウンロードサイトからダウンロードしたファイルをwin-scp等でUbuntuへ転送してください。本資料では、/tmp/へ格納しました。

コマンド: `sudo apt install /tmp/check-mk-cloud-2.2.0p23_0jammy_amd64.deb`

上記コマンドを実行します。(ダウンロードしたfree版のバージョンが画面と異なる場合は読み替えて実行してください。)



```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
checkmk@checkmk:~$ sudo apt install /tmp/check-mk-free-2.1.0p24_0.kinetic_amd64.deb
```

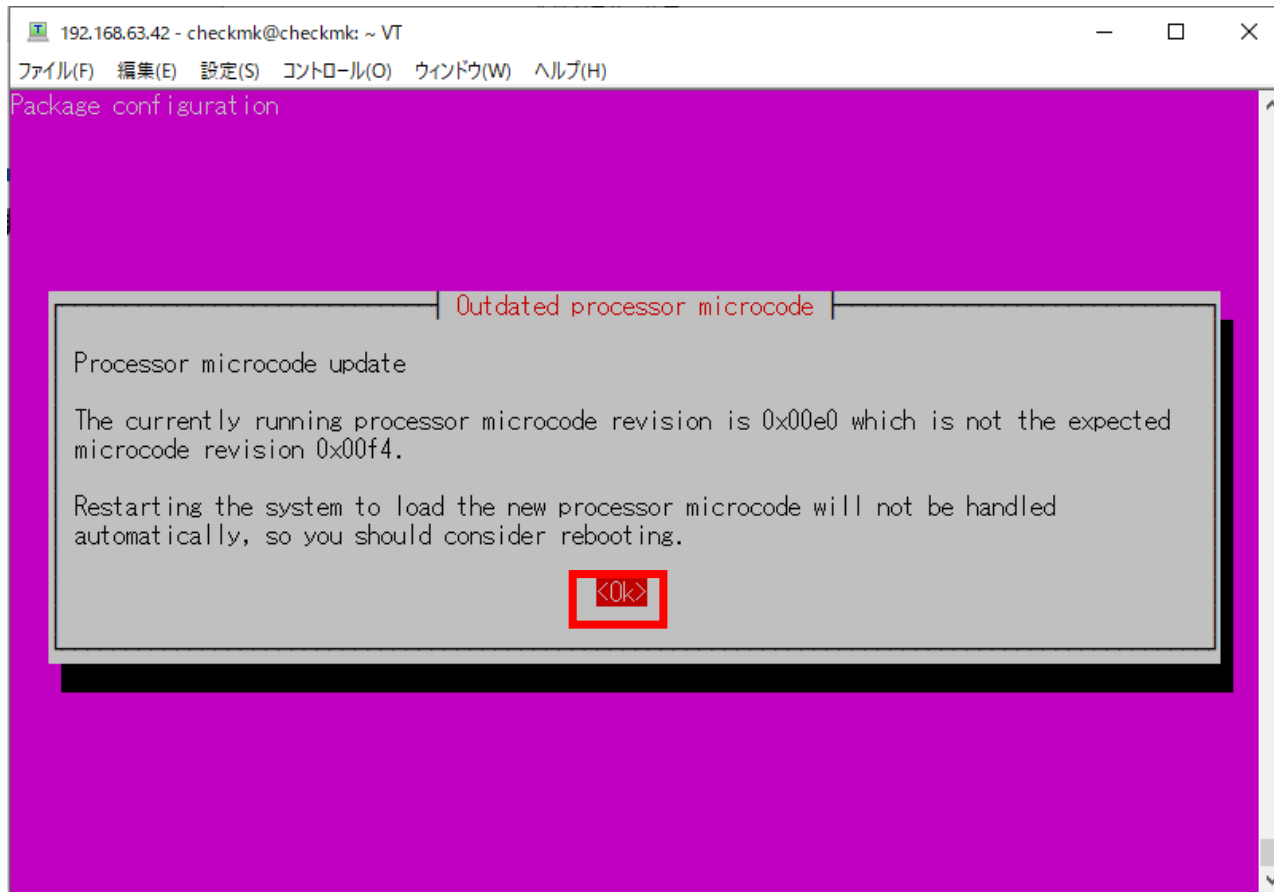
checkmk Checkmkファイル インストール(7)

“Do you want to continue?” が表示されたら、「Y」(大文字)を入力しEnterキーを押します。

```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
graphviz-doc cabextract cups-common libclone-perl libmldbm-perl libnet-daemon-perl
libsql-statement-perl libgd-tools liblcms2-utils make-doc ghostscript fonts-japanese-mincho
| fonts-ipafont-mincho fonts-japanese-gothic | fonts-ipafont-gothic fonts-arphic-ukai
fonts-arphic-uming fonts-nanum alien elfutils rpmlint rpm-ih8n heimdal-clients
python3-markdown python3-dnspython cifs-utils zip
The following NEW packages will be installed:
apache2 apache2-bin apache2-data apache2-utils bzip2 check-mk-free-2.1.0p24 debugedit dialog
fontconfig fontconfig-config fonts-dejavu-core fonts-liberation2 freeradius-common
freeradius-config freeradius-utils graphviz lca libann0 libapr1 libaprutil1
libaprutil1-dbd-sqlite3 libaprutil1-ldap libavahi-client3 libavahi-common-data
libavahi-common3 libcairo2 libcdt5 libcgraph6 libcups2 libdatriel libdbi-perl libdeflate0
libevent-2.1-7a libf12 libfontconfig1 libfreeradius3 libfsverity0 libgd3 libgomp1
libgraphite2-3 libgsf-1-114 libgsf-1-common libgts-0.7-5 libgts-bin libgvc6 libgvpr2
libharfbuzz0b libice6 libibbig0 libjpeg-turbo8 libjpeg8 liblab-gamut1 liblcms2-2 libldb2
liblerc3 libltdl7 liblua5.3-0 libopenjp2-7 libpango-1.0-0 libpangocairo-1.0-0
libpangoft2-1.0-0 libpathplan4 libpixmap-1-0 libpoppler123 libpq5 librpm9 librpmbuild9
librpmio9 librpsign9 libsm6 libsmclient libtalloc2 libtdb1 libtevent0 libthai-data libthai0
libtiff5 libwbclient0 libwebp7 libxaw7 libxcb-render0 libxcb-shm0 libxmu6 libxpm4 libxrender1
libxt6 mailcap make mime-support php-cgi php-cli php-common php-gd php-pear php-sqlite3
php-xml php8.1-cgi php8.1-cli php8.1-common php8.1-gd php8.1-openssl php8.1-readline
php8.1-sqlite3 php8.1-xml poppler-data poppler-utils python3-gpg python3-ldb python3-samba
python3-talloc python3-tdb rpcbind rpm rpm-common rpm2cpio samba-common samba-common-bin
samba-dsdb-modules samba-libs smbclient ssl-cert traceroute unzip update-inetd x11-common
xinetd
0 upgraded, 126 newly installed, 0 to remove and 15 not upgraded.
Need to get 37.5 MB/267 MB of archives.
After this operation, 1.041 MB of additional disk space will be used.
Do you want to continue? [Y/n]
```

checkmk Checkmkファイル インストール(8)

次の画面が表示されたら、<Ok>を選択しEnterキーを押します。



checkmk Checkmkファイル インストール(9)

以下のような表示になればインストール完了です。

```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
To activate the new configuration, you need to run:
  systemctl restart apache2
Enabling module rewrite.
To activate the new configuration, you need to run:
  systemctl restart apache2
New default version is 2.1.0p24.cfe.
Installing systemd service: omd.init
Disabling startup through SysV (/etc/init.d/*) scripts
Activating startup during system boot
Created symlink /etc/systemd/system/multi-user.target.wants/omd.service → /etc/systemd/system/omd.service.
Processing triggers for php8.1-cli (8.1.7-1ubuntu3.3) ...
Processing triggers for php8.1-cgi (8.1.7-1ubuntu3.3) ...
Processing triggers for libc-bin (2.36-0ubuntu4) ...
Scanning processes...
Scanning processor microcode...
Scanning linux images...

Running kernel seems to be up-to-date.

No services need to be restarted.

No containers need to be restarted.

No user sessions are running outdated binaries.

No VM guests are running outdated hypervisor (qemu) binaries on this host.
checkmk@checkmk:~$
```




checkmk Checkmkファイル インストール(10)

コマンド: `sudo omd create mysite`

上記コマンドを実行すると、監視サイトが作成できます。「mysite」の部分はサイト名称となりますので、任意の文字列を指定できます。本資料では「mysite」として説明します。

```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
checkmk@checkmk:~$ sudo omd create mysite
Adding /opt/omd/sites/mysite/tmp to /etc/fstab.
Creating temporary filesystem /omd/sites/mysite/tmp...OK
Updating core configuration...
Generating configuration for core (type cmc)...

WARNING: The number of configured checkers is higher than the number of available CPUs. To avoid un-
necessary context switches, the number of checkers should be limited to the number of CPUs. Recom-
mended number of checkers: 2
Starting full compilation for all hosts Creating global helper config...OK
Creating cmc protobuf configuration...OK
Executing post-create script "01_create-sample-config.py"...OK
Restarting Apache...OK
Created new site mysite with version 2.1.0p24.cfe.

The site can be started with omd start mysite.
The default web UI is available at http://checkmk/mysite/

The admin user for the web applications is cmkadmin with password: mycmk2L
For command line administration of the site, log in with 'omd su mysite'.
After logging in, you can change the password for cmkadmin with 'cmk-passwd cmkadmin'.

checkmk@checkmk:~$
checkmk@checkmk:~$
checkmk@checkmk:~$
checkmk@checkmk:~$
checkmk@checkmk:~$
checkmk@checkmk:~$
```




checkmk Checkmkファイル インストール(12)

コマンド: **omd start**

上記コマンドでサイトを起動します。

コマンド: **omd status**

続けてコマンドを実行し、起動状態を確認します。すべてrunningになっていれば正常です。全てrunningになってない場合は、もう一度omd startを実行してください。

```
192.168.63.42 - checkmk@checkmk: ~ VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
OMD[mysite]:~$ omd start
Temporary filesystem already mounted
Starting agent-receiver...OK
Starting mkeventd...OK
Starting liveproxyd...OK
Starting mknotifyd...OK
Starting rrdcached...OK
Starting cmc...OK
Starting apache...OK
Starting dcd...OK
Starting redis...OK
Initializing crontab...OK
OMD[mysite]:~$ omd status
agent-receiver:  running
mkeventd:       running
liveproxyd:     running
mknotifyd:      running
rrdcached:      running
cmc:            running
apache:         running
dcd:            running
redis:          running
crontab:        running
-----
Overall state:  running
OMD[mysite]:~$
```



checkmk Checkmkファイル インストール(13)

以上で、インストールとサイト作成までが完了し、監視をはじめる準備が完了しました。
この後は、監視の初期設定となります。

5. Checkmk監視初期設定

Checkmkのインストールが正常に完了し、仮想マシンが起動できる状態であることを前提としています。

本章では以下のバージョンを使用しています。

- ◆ OS: Windows 10 x64
- ◆ 評価用ファイル: Check-mk-free
- ◆ Hypervisor: VMware Workstation 16 Player



本章では、Checkmkサーバーで監視を開始するために必要な基礎的な手順をご案内いたします。

この先は、お手元に、ユーザーガイドをご用意ください。

■Checkmkユーザーガイド

(リンク: https://www.jtci.co.jp/support/documents/guide/basicguide_checkmk.pdf)

checkmk Checkmk監視初期設定(2)

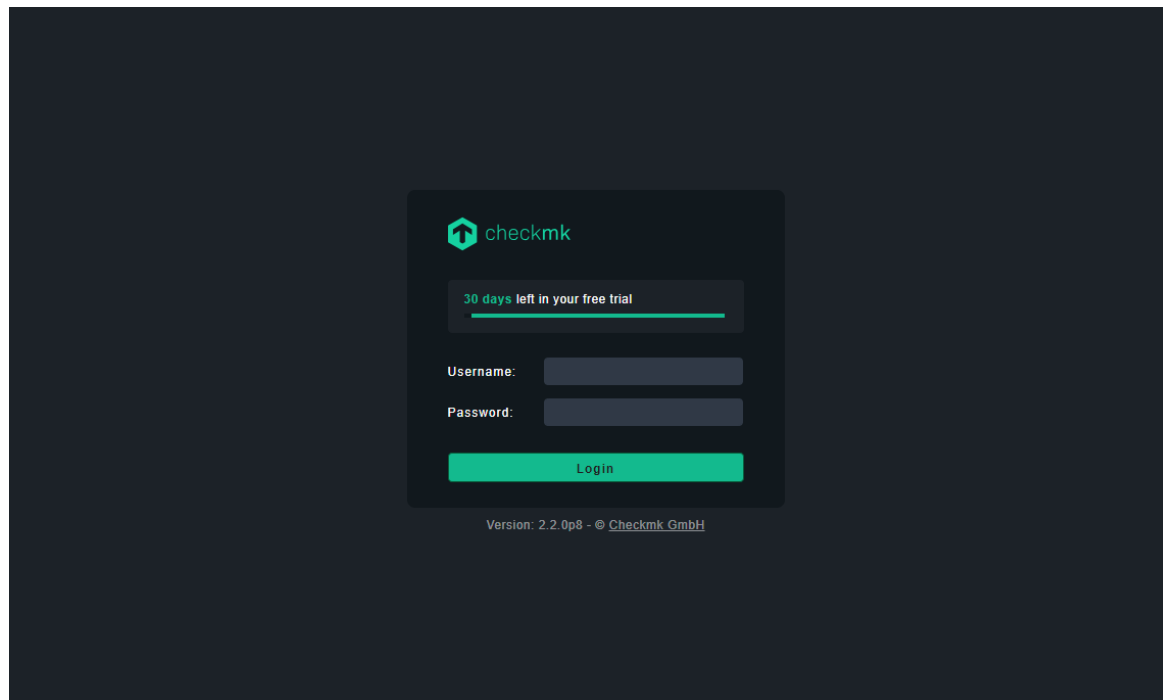
Google Chromeを起動し、IPアドレス情報を使ってCheckmkに作成したサイトにアクセスします。

例) `http://192.168.10.10/mysite`

`http://<作成したサーバーIPアドレス>/<サイト名>`

「30 days left in your free trial」と評価期限が示されています。

“Username”テキストボックスにcmkadminを入力、“Password”にサイト用に設定したパスワードを入力してください。

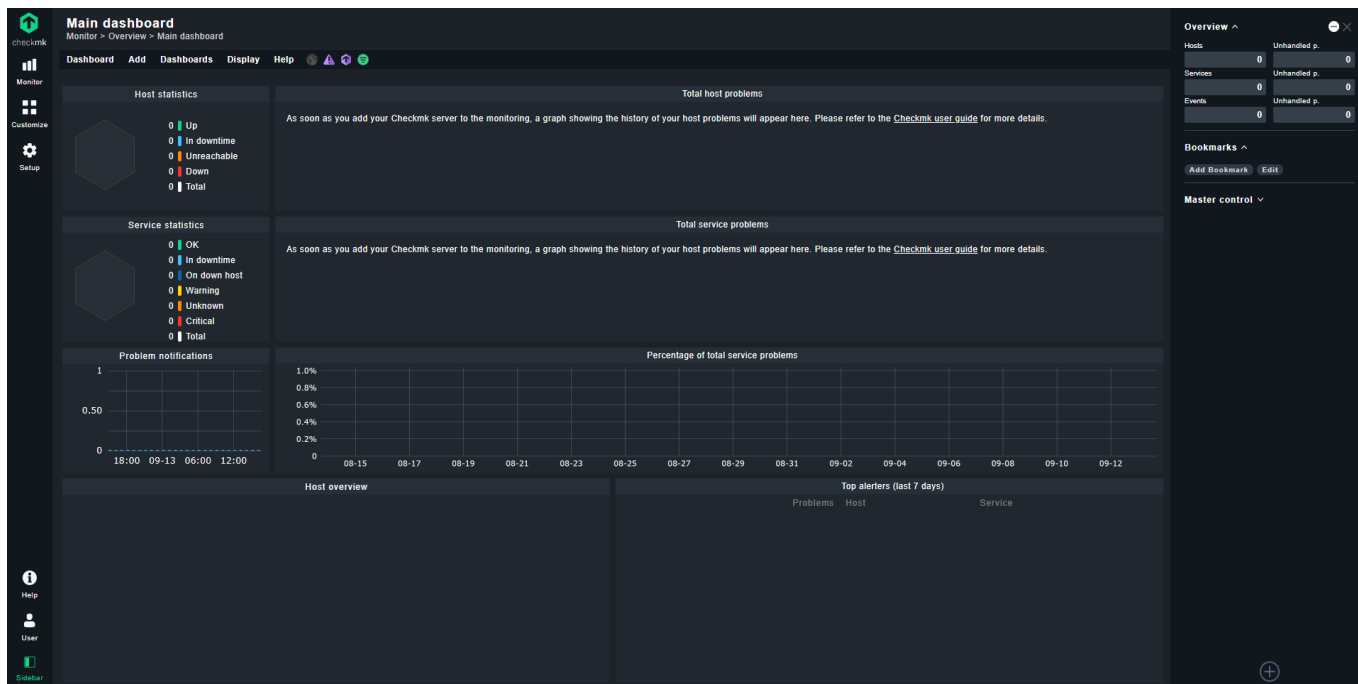


checkmk Checkmk監視初期設定(3)

次の画面のように、“Main dashboard”が表示されたら、Checkmkの評価環境がそろったこととなります。

任意で以下を設定可能です。

- ・ログインパスワードを変更: ユーザーガイド「6.1 パスワードの変更」
- ・日本語表示設定: ユーザーガイド「6.2 表示関連の編集」





ホストとサービスの登録については、以下ユーザーガイドの対応する章、またはブログをご参照ください。

■ホスト追加手順

9.1 ホストの追加

9.1.1 Windows

9.1.2 Linux

9.1.3 SNMPデバイス

■エージェント追加手順

(SNMPデバイスの監視、また、エージェントを使用しない場合は不要です)

10.1 Linuxの監視

10.2 Windowsの監視

■サービス追加手順

11.2 サービスの検出

■初期の必須設定ブログ

[【監視を始める前に】Checkmkインストール時の必須設定 | ジュピターテクノロジーblog \(jtc-i.co.jp\)](#)



checkmk Checkmk監視初期設定(5)

これまでの操作で、サイト、ホスト、サービスの登録が完了し、基本的な監視環境が整いました。

Checkmkの画面やメニューは非常に多彩です。その他の各種画面の説明やホスト・サービスの追加方法は、ユーザーガイドの他の章をあわせてご参照いただき、お試しください。

State	Service	Summary	Age	Checked	Part-O-Meter
OK	Check_MK	[agent] Version: 2.0.0p8, OS: linux, execution time 0.9 sec	227 s	45.3 s	930 ms
OK	Check_MK Discovery	no unmonitored services found, no vanished services found, no new host labels	6 m	6 m	
OK	Check_MK HW/SW Inventory	Found 47 inventory entries, Found 18 status entries	227 s	227 s	
OK	CPU load	15 min load: 0.08 at 2 cores (0.04 per core)	227 s	45.3 s	0.0200
OK	CPU utilization	Total CPU: 1.91%	227 s	45.3 s	1.91%
OK	Disk IO SUMMARY	Read: 0.00 B/s, Write: 32.7 kB/s, Latency: 803 microseconds	166 s	45.3 s	0.00 B/s / 31.93 kB/s
OK	Filesystem /	44.67% used (8.30 of 18.57 GB), trend: +21.56 MB / 24 hours	227 s	45.3 s	44.67%
OK	Filesystem /boot	17.75% used (173.22 of 975.90 MB), trend: 0.00 B / 24 hours	227 s	45.3 s	17.75%
OK	Interface 2	[ens33], (up), MAC: 00:0C:29:46:A6:C6, Speed: 1 GBit/s, In: 372 B/s (<0.01%), Out: 0.98 B/s (<0.01%)	227 s	45.3 s	2.98 kbit/s / 7.88 bit/s
OK	Kernel Performance	Process Creations: 3.28/s, Context Switches: 336.30/s, Major Page Faults: 0.00/s, Page Swap in: 0.00/s, Page Swap Out: 0.00/s	166 s	45.3 s	0/s
OK	Memory	Total virtual memory: 24.55% - 1.87 GB of 7.63 GB	227 s	45.3 s	49.00%
OK	Mount options of /	Mount options exactly as expected	227 s	45.3 s	
OK	Mount options of /boot	Mount options exactly as expected	227 s	45.3 s	
OK	Number of threads	Count: 397 threads, Usage: 1.3%	227 s	45.3 s	397
OK	OMD mysite apache	0.02 Requests/s, 0.00 Seconds serving/s, 0.05 B Sent/s	166 s	45.3 s	
OK	OMD mysite Event Console	Current events: 0, Virtual memory: 180.63 MB, Overall event limit inactive, No hosts event limit active, No rules event limit active, Received messages: 0.00/s, Rule hits: 0.00/s, Rule times: 0.00/s, Message drops: 0.00/s, Created events: 0.00/s, Client connects: 0.02/s, Rule hit ratio: -, Processing time per message: -, Time per client request: 0.67 ms	166 s	45.3 s	
OK	OMD mysite Notification Spooler	Version: 2.0.0p8, Spooler running	227 s	45.3 s	16.0 s
OK	OMD mysite status	running	227 s	167 s	
OK	Site mysite statistics	Total hosts: 1, Problem hosts: 0, Total services: 24, Problem services: 0	227 s	45.3 s	
OK	Systemd Service Summary	Total: 118, Disabled: 3, Failed: 0, Service 'check-mk-agent@12-192.168.93.224:6556-192.168.93.224:41150' activating for: 0.00 s	227 s	45.3 s	
OK	Systemd Timesyncd Time	Offset: 4 microseconds, Time since last sync: 52 minutes 35 seconds, Stratum: 2.00, Jitter: 1.94 µs, synchronized on 91.189.91.157	227 s	45.3 s	4.00 µs
OK	TCP Connections	Established: 3	227 s	45.3 s	

6. お問い合わせ先



ジュピターテクノロジー株式会社

〒183-0023

東京都府中市宮町一丁目40番地 KDX府中ビル6F

Tel 042-358-1250

Fax 042-360-6221

URL <http://www.jtc-i.co.jp/>

技術サポートに関するお問合せ

<https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/index.php>